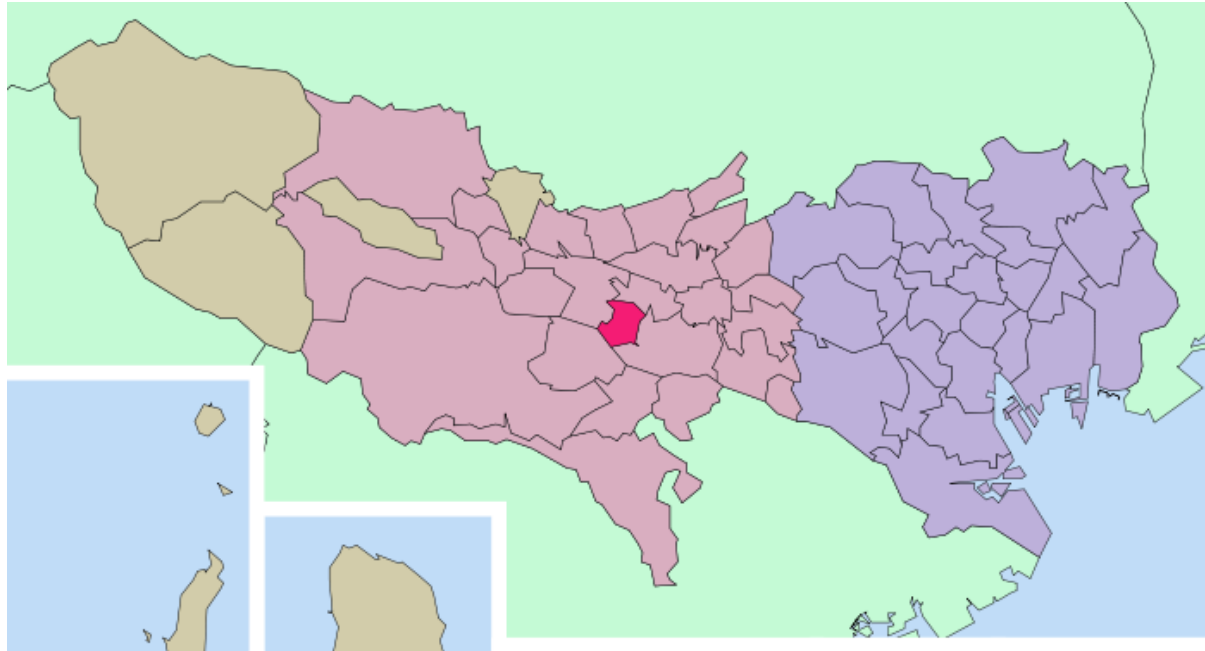


国立市の概要

— 国立市に関する基礎的データ —

第1回 国立駅周辺まちづくり会議

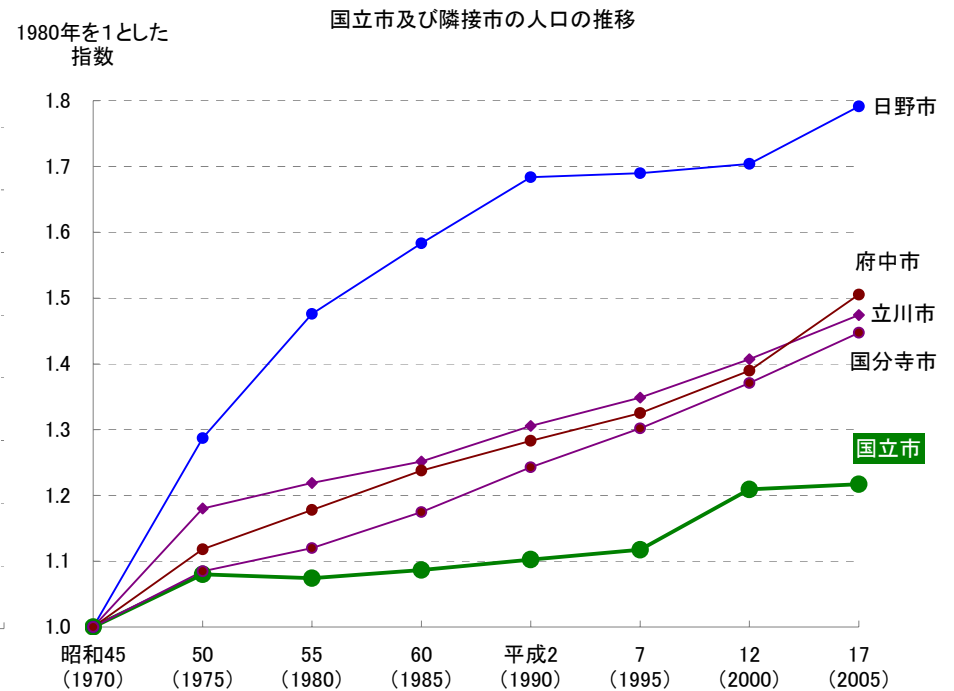
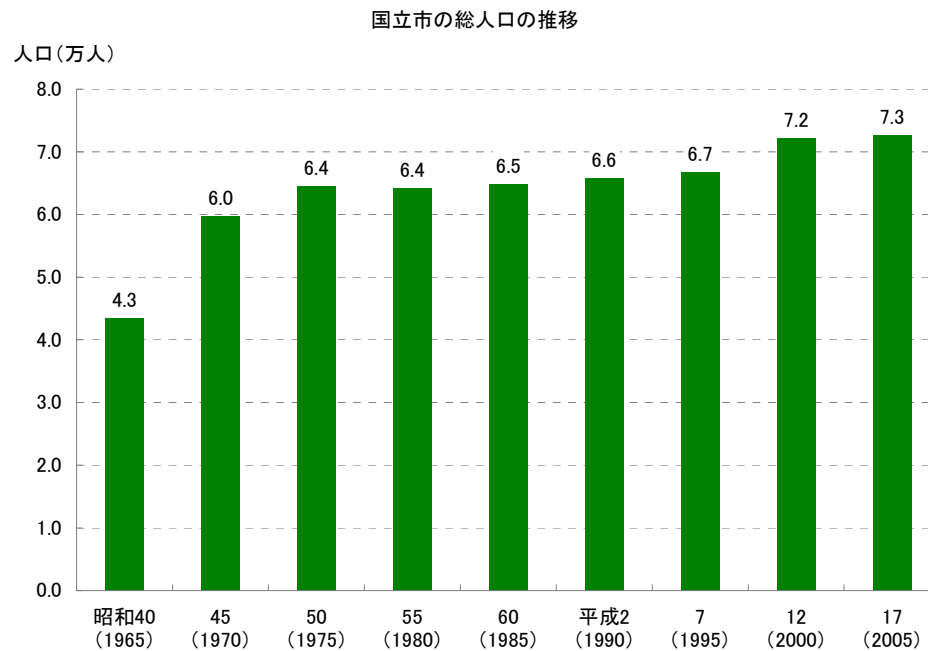
■位置・面積



- 位置：新宿から西へ約24 km
- 面積：広がり：面積は8.15 km²。広がりは東西2.3 km、南北3.7 km
- 隣接市：東は府中市、西は立川市、北は国分寺市、南は多摩川を挟んで日野市と接する

■人口

- 国立市の人口は昭和45（1965）年に5万人を突破
- 平成17（2005）年には約7万3千人
- 人口の伸びは、昭和50（1975）年を境に緩やかとなっており、近年、さらに緩やかとなっている。

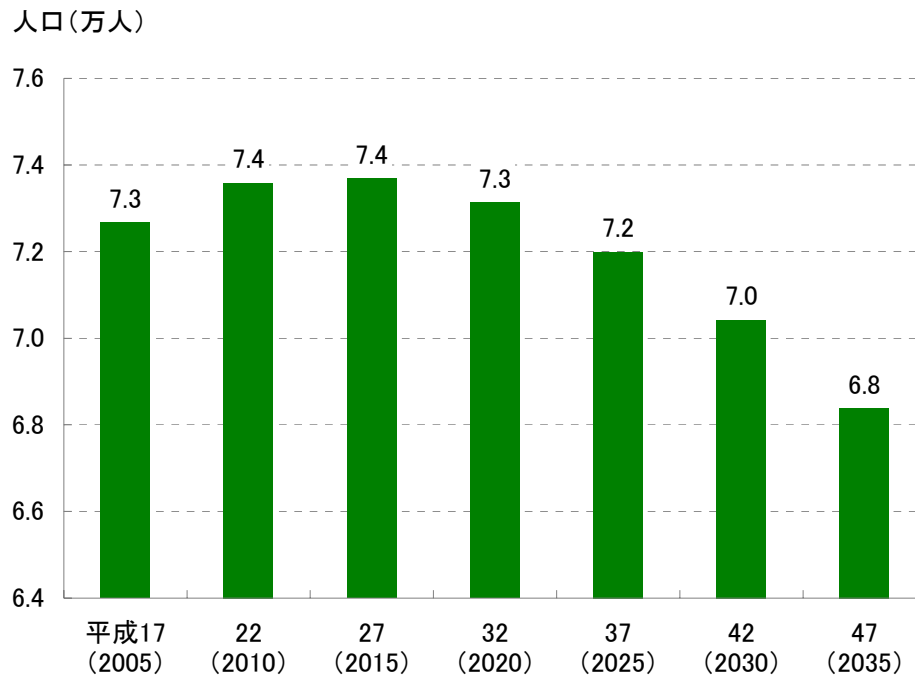


資料：国勢調査

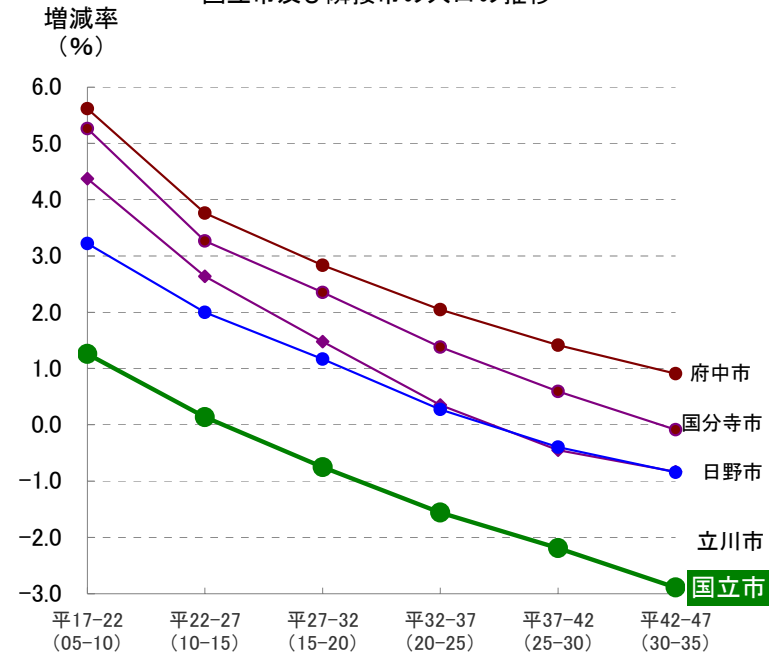
■将来人口推計(総人口)

- 平成27（2015）年の7万3千人をピークに減少に転じ、平成47（2035）年には6万8千人（2005年比0.94）になることが予測されている。
- 国立市は近隣市より早く、人口減少が進展すると予測されている。

国立市の将来人口の推移

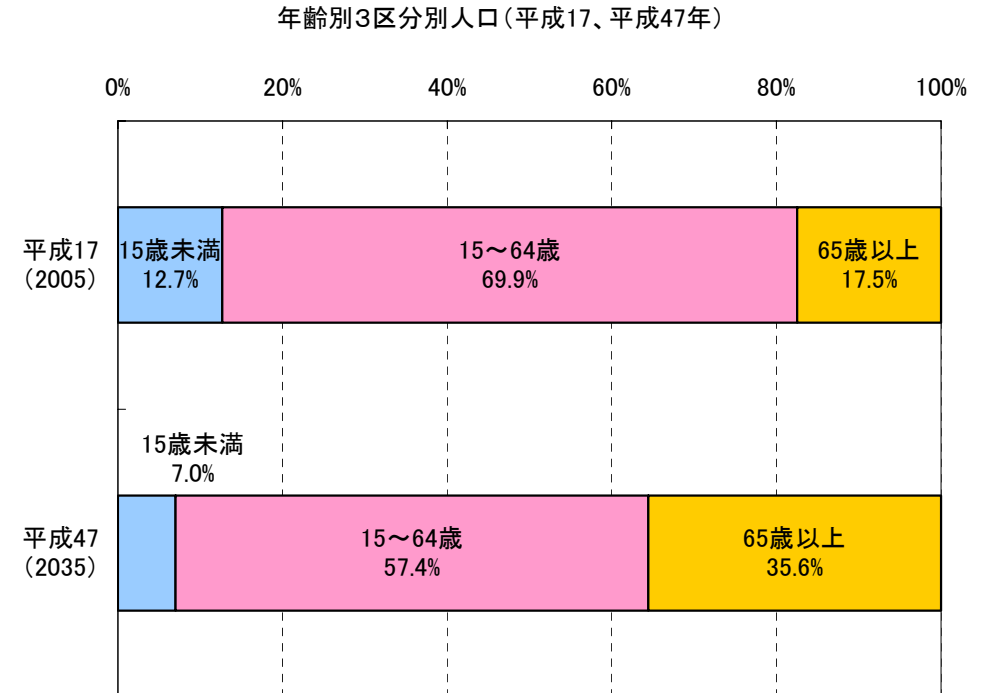
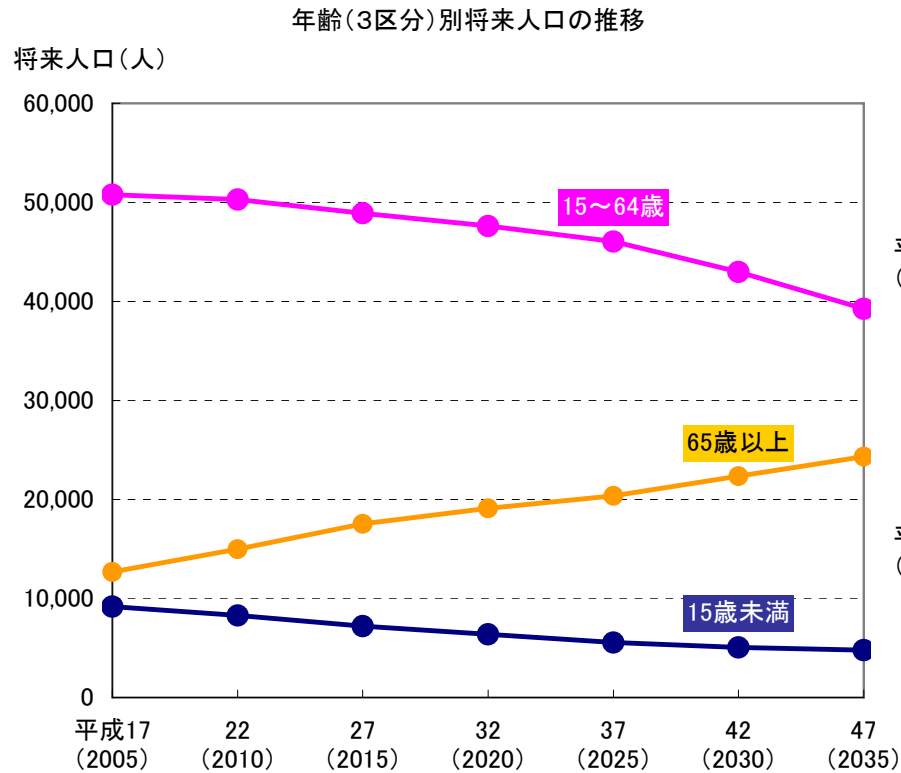


国立市及び隣接市の人口の推移



■将来人口推計(年齢別人口)

- 平成47(2035)年には、15歳未満人口は現在の半分、65歳以上人口は現在の倍になると推計されている。



■人口構造

- ・平成17(2005)年の人口は30～40代が主体だが、平成37(2035)年には60～70代が主体となった、逆ピラミッド型の人口構造となる。

図 年齢別人口(2005年)

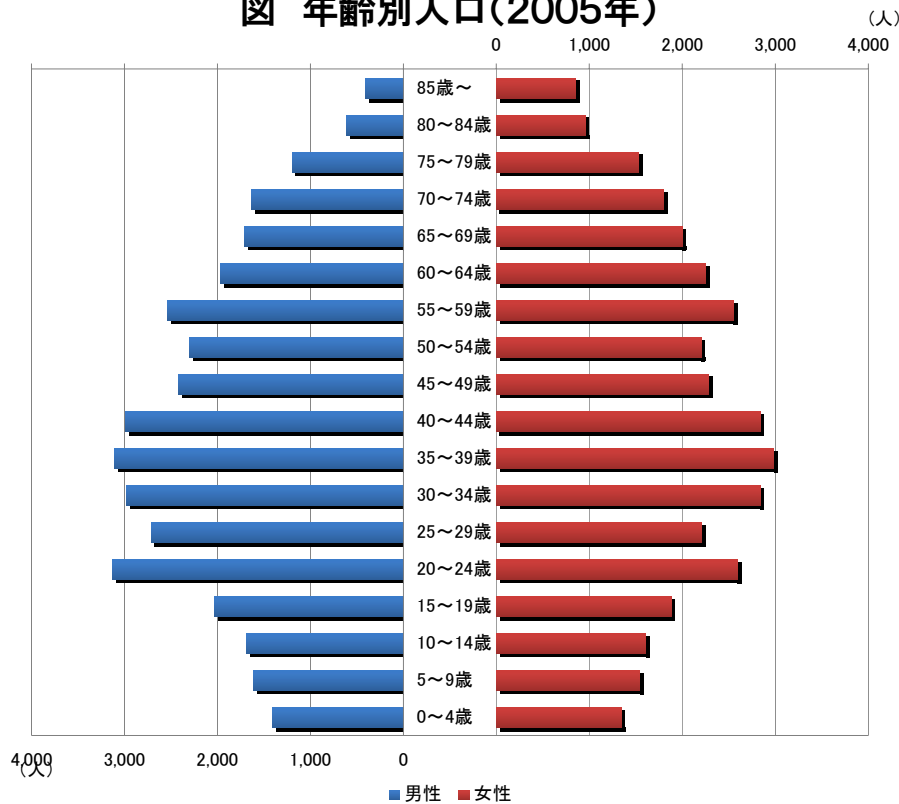
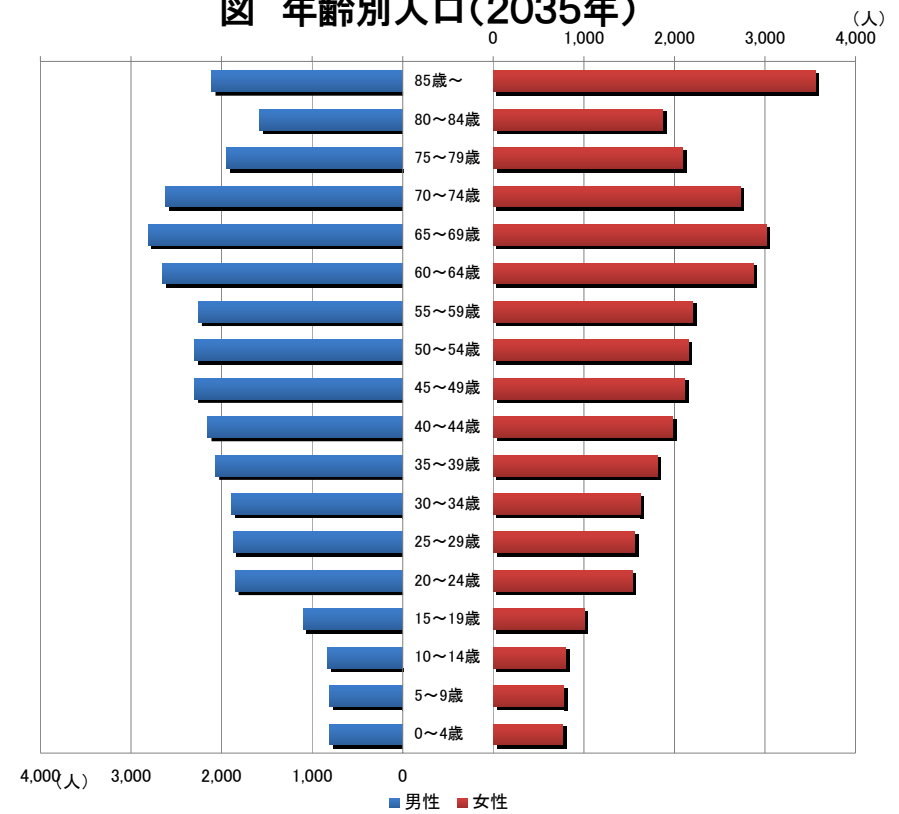
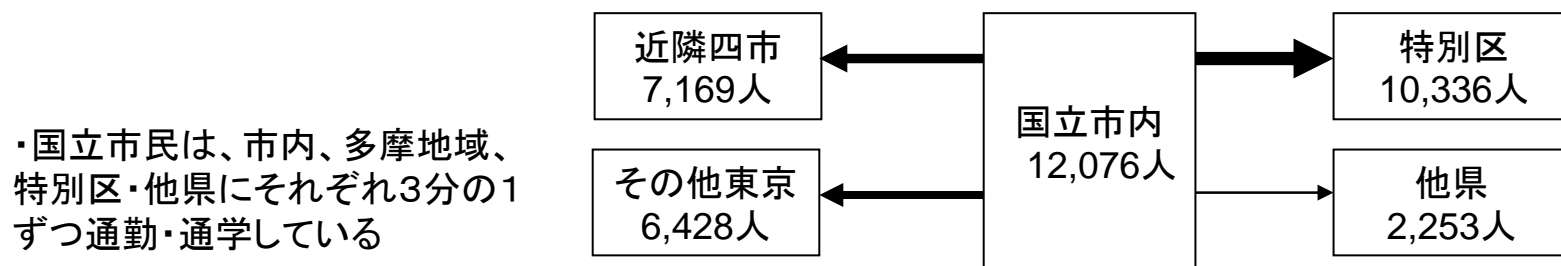


図 年齢別人口(2035年)

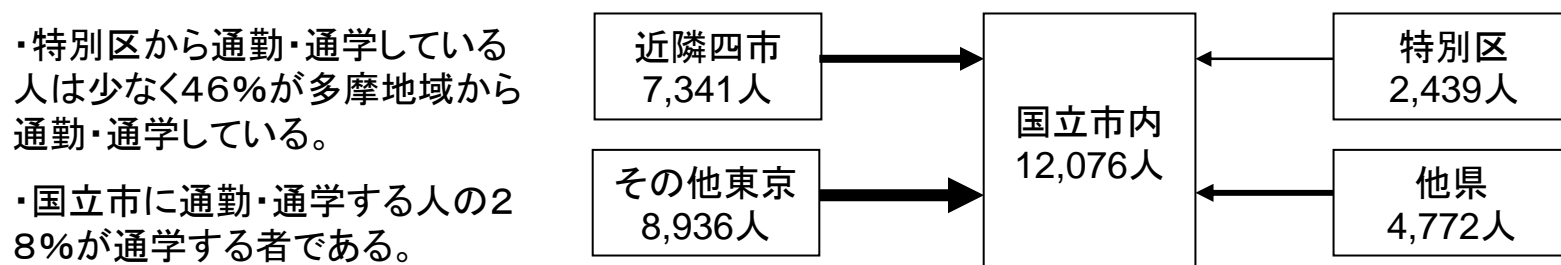


■通勤・通学(15歳以上就業者及び通学者数)による人口移動状況

流出：常住地別 国立市に常住する就業者・通学者総数 38,262人(通勤:33,272人、通学:4,990人)

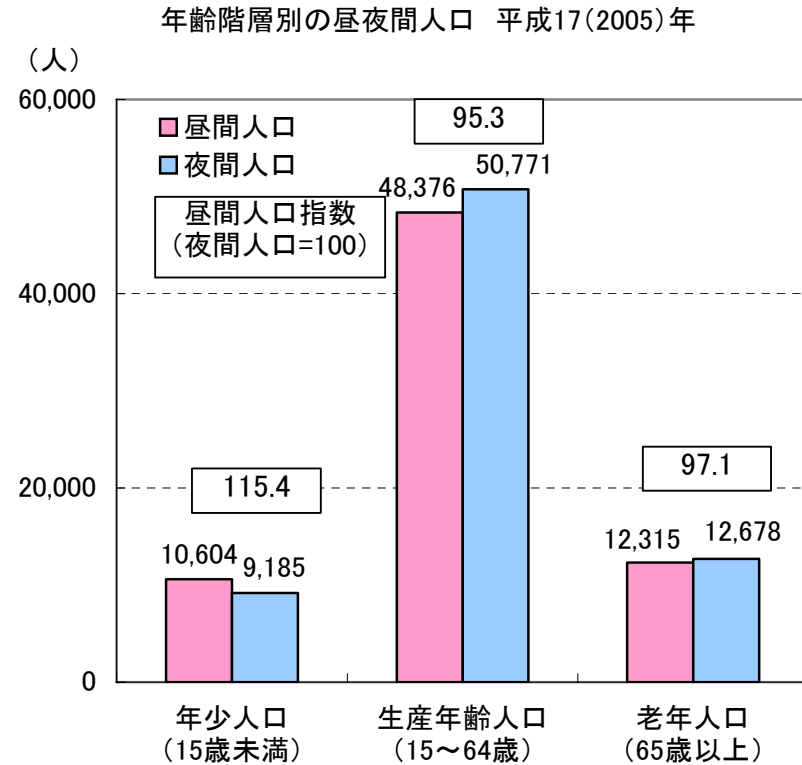
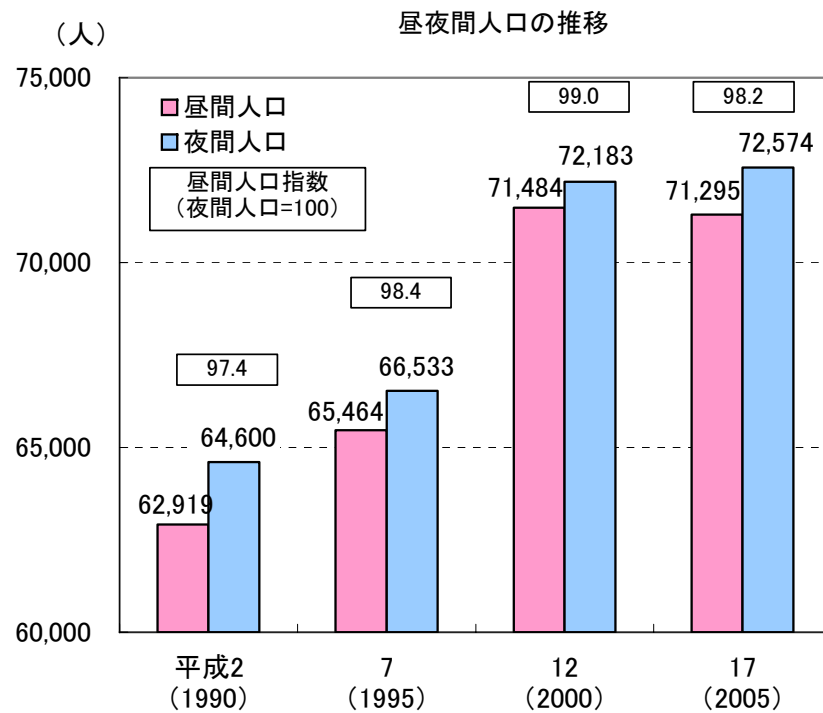


流入：従業地別 国立市に従業・通学する者総数 35,564人(通勤:25,387人、通学:10,177人)

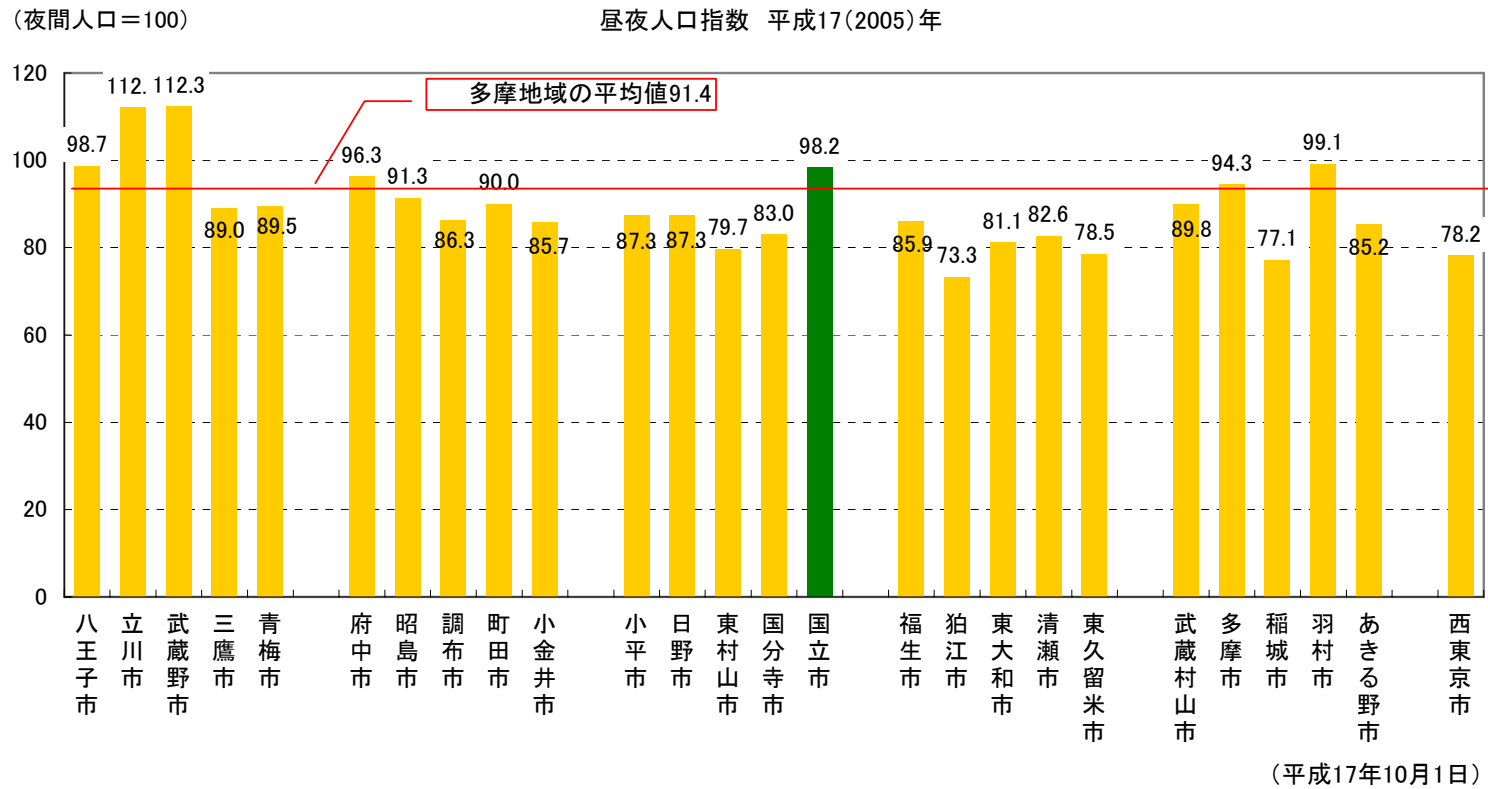


■昼夜間人口

- 平成2（2005）年の昼夜間人口比は98.2
- 年齢別では15歳未満の昼間人口指数が115.4（夜間人口=100）と100を上回っている。



■昼夜間人口

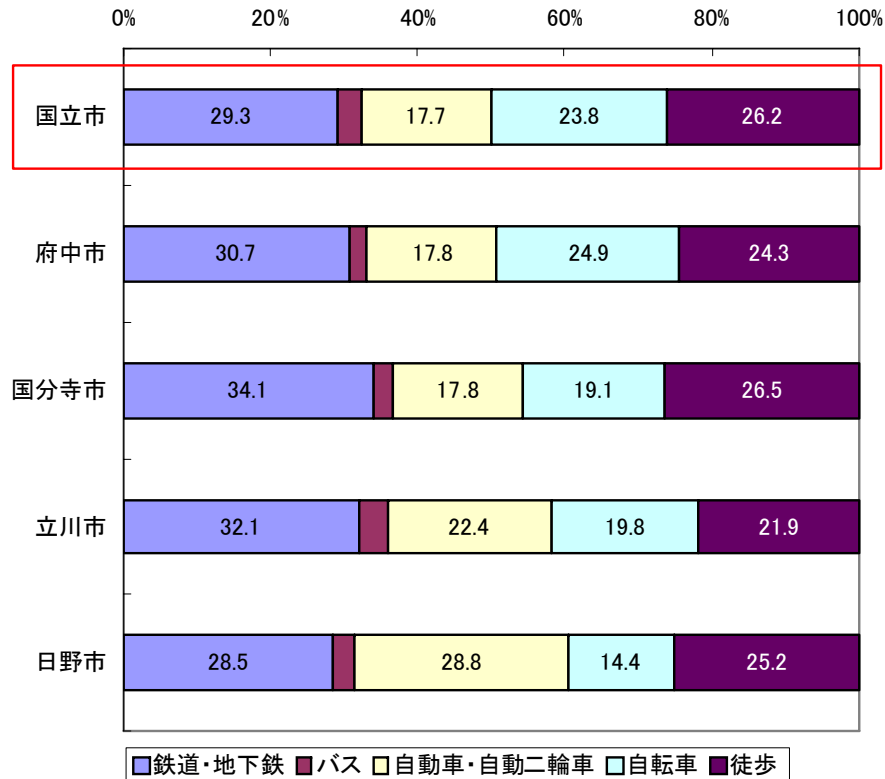


■ 国立市の代表交通手段(その1)

- 国立市の代表交通手段は鉄道(29.3%) > 徒歩(26.2%) > 自転車(23.8%) と自転車利用の割合が高く、隣接する4市と比べると国分寺市に次ぐ高い割合
- 目的種類別の代表交通手段では、自宅-私事における自転車利用が35.0%

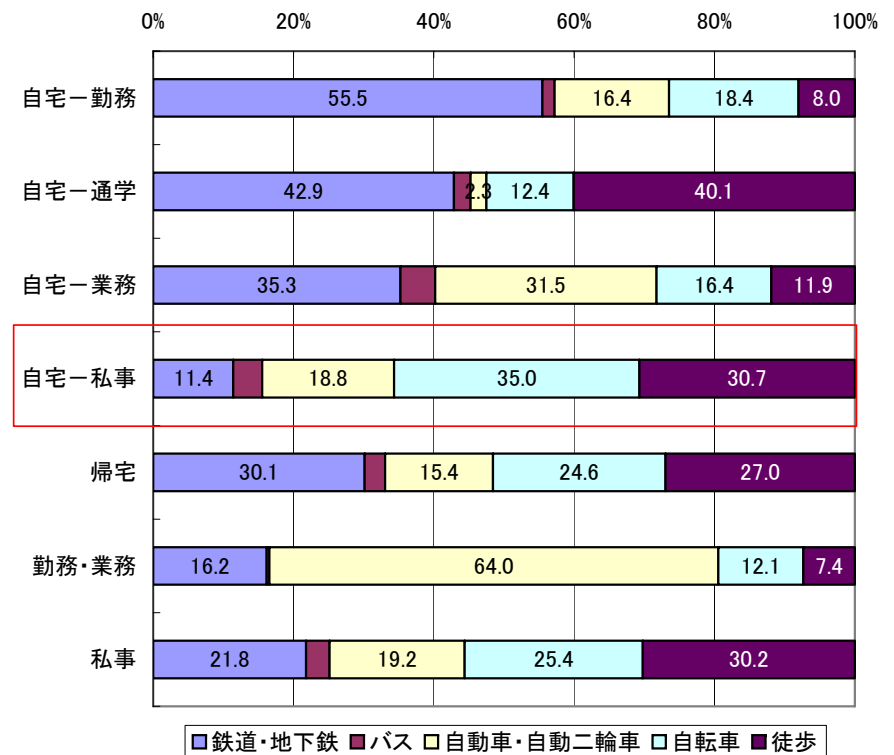
国立市及び近隣4市の代表交通手段別 発生集中量(トリップエンド)

平成20(2008)年



国立市の目的種類別の代表交通手段 発生集中量(トリップエンド)

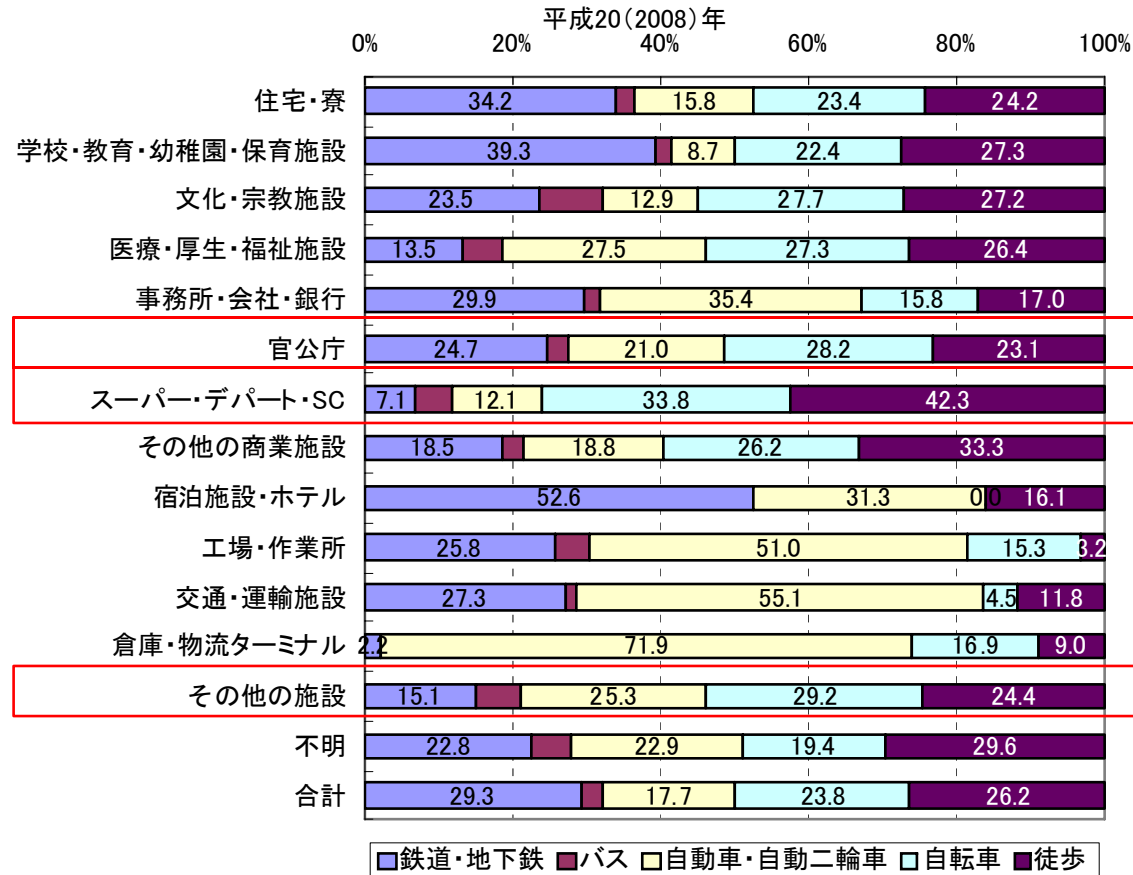
平成20(2008)年



■国立市内の代表交通手段(その2)

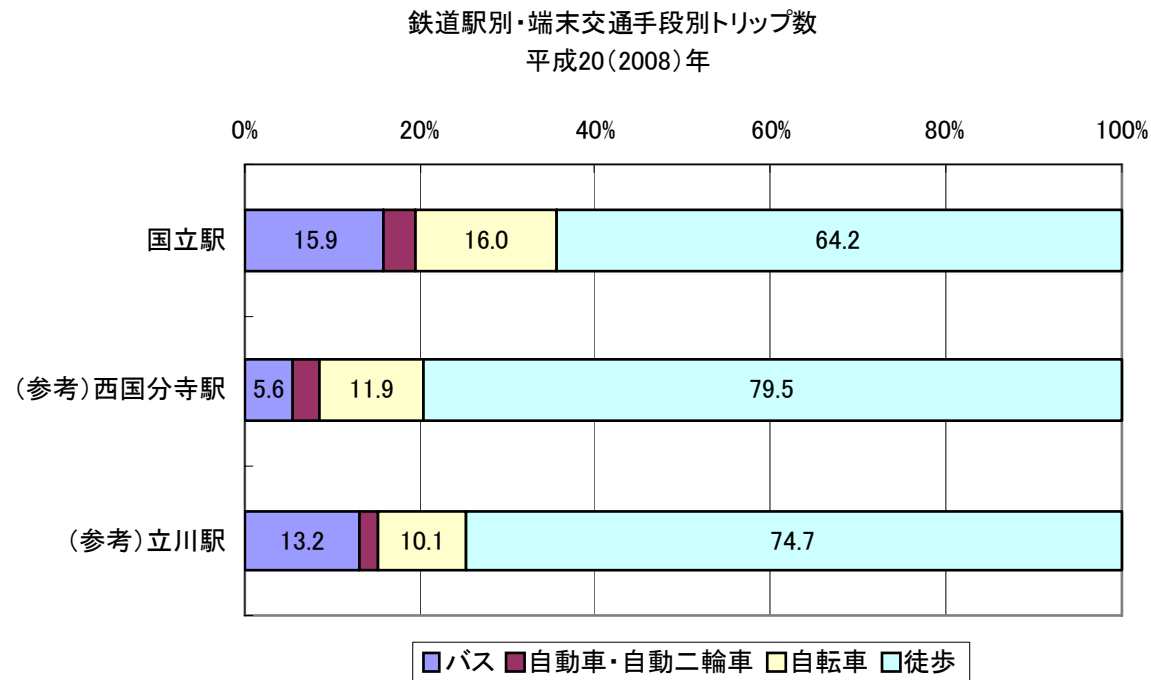
- 代表交通手段別・発着施設別の発生集中量で自転車の割合が多いのは、スーパー・デパート・SC>その他施設>官公庁。
- 市民の日常の移動手段として自転車が活用されている様子を伺える。

国立市の代表交通手段別・発着施設別発生集中量



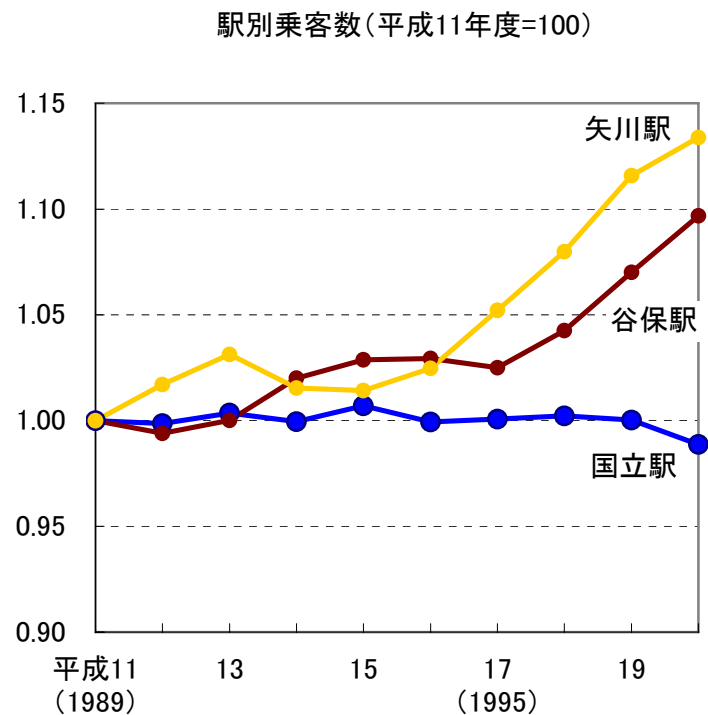
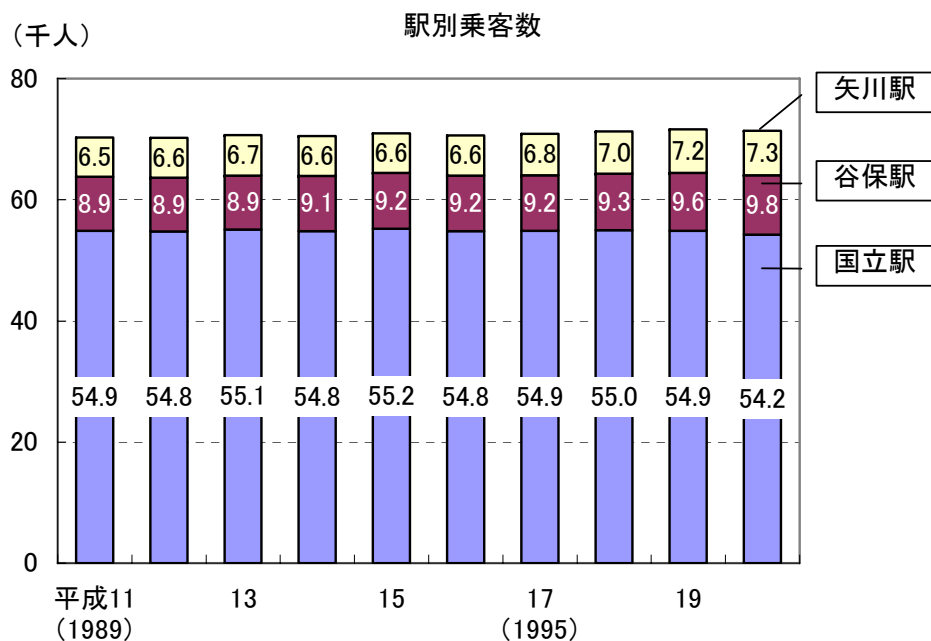
■国立駅乗降者の端末交通手段

- 国立駅乗降者の端末交通手段は、徒歩（64.2%）＞自転車（16.0%）＞バス（15.9%）。
- 隣接する西国分寺駅、立川駅と比べ、自転車の割合が高い。

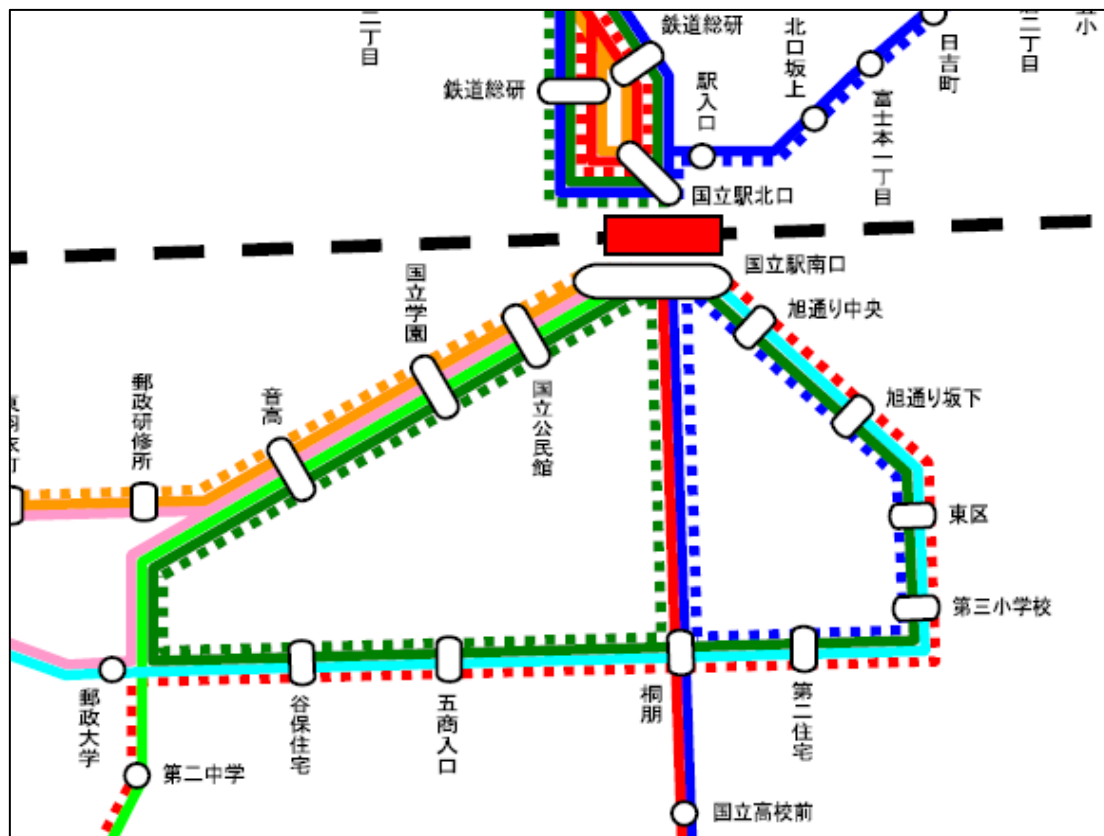


■公共交通網・利用状況(鉄道)

- 面積 8.15 km²に2路線、3駅が位置する（中央線・国立駅、南武線・谷保駅、矢川駅）。
- 乗降客数（平成20年度、1日あたり）は、国立市内の3つの駅の合計が約7万1千人、うち国立駅5万4200人、谷保駅9千800人、矢川駅7千300人となっている。



■公共交通網・利用状況(国立駅発着バス路線)



【国立駅北口 発着系統】

色別	系統番号	起終点(経由地)	北口のりば
■	国21	国立駅北口～けやき台団地	⑤番
■	国22	国立駅北口～戸倉循環(日吉町廻り)	②番
■	国23	国立駅北口～戸倉循環(福荷神社廻り)	①番
■	国24-2	国立駅北口～北町公園	③番
■	国29	国立駅北口～弁天通り折返場	①番

【国立駅北口 発着系統】 ※運行本数少

色別	系統番号	起終点(経由地)	北口のりば
●●●●	国24	並木町二丁目～国立駅北口(高木町経由)	—
●●●●	国25	上水営業所～国立駅北口(日吉町経由)	②番
●●●●	国26	上水営業所～国立駅北口(福荷神社経由)	①番

【国立駅南口 発着系統】

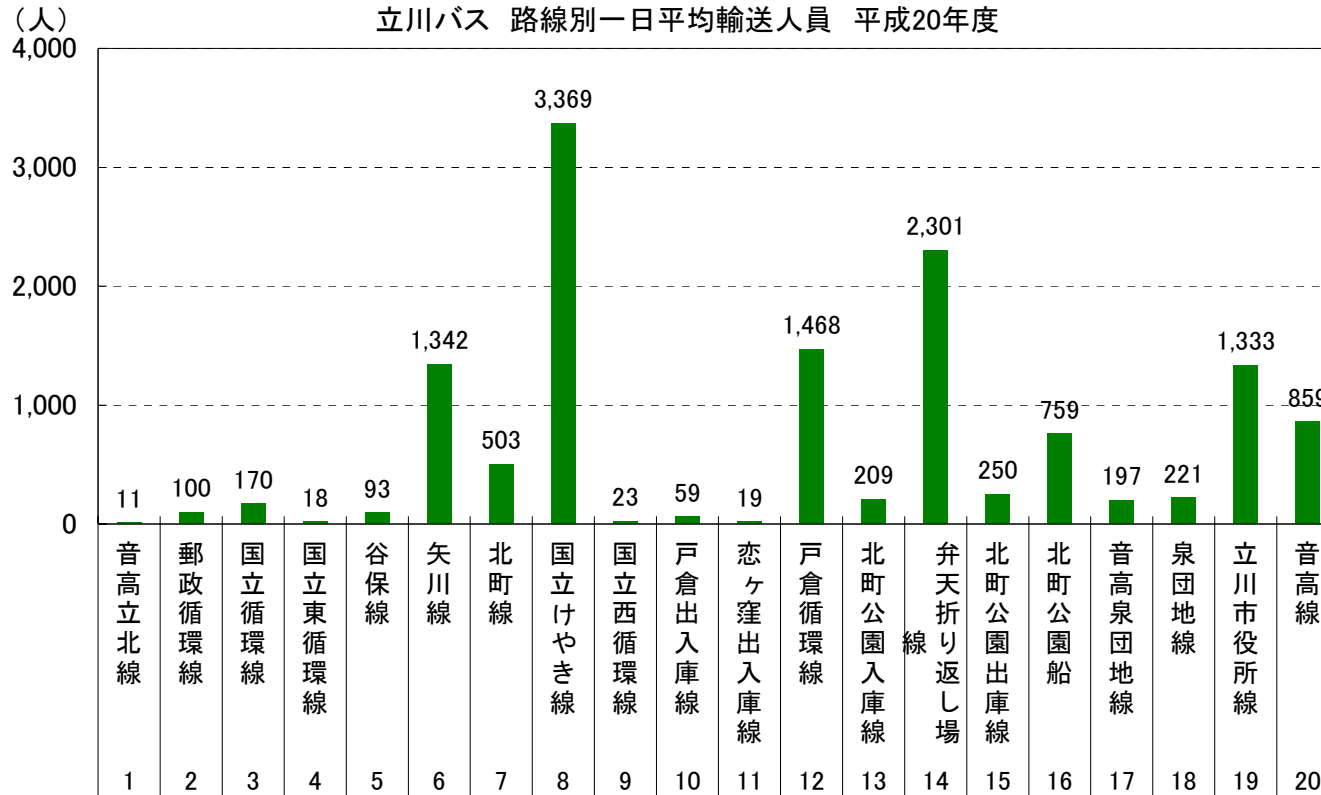
色別	系統番号	起終点(経由地)	南口のりば
■	国10	国立駅南口～国立操車場(富士見町第一団地経由)	④番
■	国11	国立駅南口～矢川駅(富士見町第一団地経由)	
■	国41	国立駅南口～国立泉団地(富士見台第一団地経由)	
■	国12	国立駅南口～谷保駅	④番
■	国13	国立駅南口～国立循環(旭通り経由)	⑥番
■	国14	国立駅南口～国立循環(音高経由)	
■	国15-1	国立駅南口～立川駅南口(音高経由)	①番
■	国15-2	国立駅南口～立川駅南口(立川病院経由)	⑥番
■	国16	国立駅南口～国立操車場(音高経由)	①番
■	国16-2	国立駅南口～矢川駅(音高経由)	
■	国42	国立駅南口～国立泉団地(音高経由)	
■	国20-2	国立駅南口～郵政循環	①番
■	国20-3	国立駅南口～富士見台四丁目 ※運行本数少	
■	国20-4	国立駅南口～東羽衣町 ※運行本数少	

【国立駅北口 発着系統】 ※運行本数少

色別	系統番号	起終点(経由地)	南口のりば
●●●●	国04	国立駅南口～矢川駅(谷保住宅経由)	⑥番
●●●●	国13-2	国立駅南口～国立東循環	⑥番
●●●●	国14-2	国立駅南口～国立西循環	⑥番
●●●●	国15	国立駅南口～立川駅北口	①番

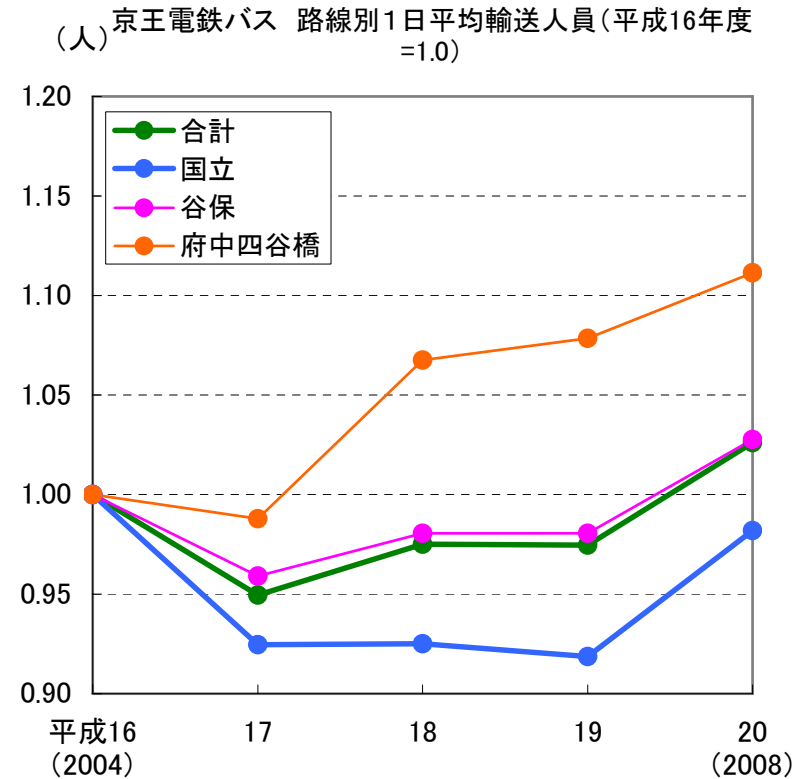
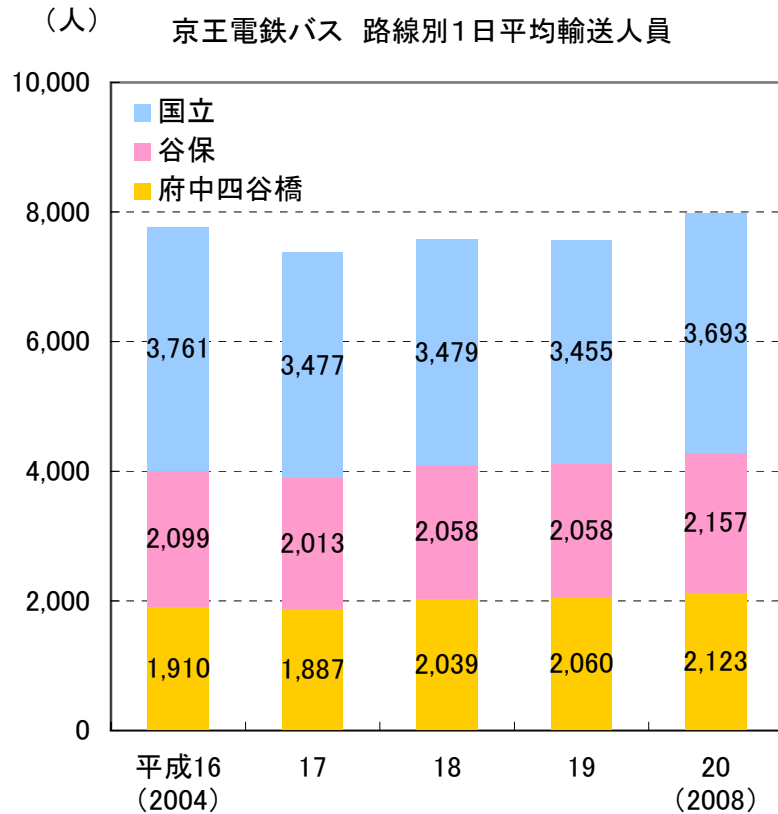
■公共交通網・利用状況(立川バス)

- 20路線
- 平成20(2008)年度の一日平均輸送人員は約13,000人



■公共交通網・利用状況(京王電鉄バス)

- 3路線・5系統
- 平成20(2008)年度の一日平均輸送人員は約8,000人
- 平成16(2004)年度以降、一日平均輸送人員はほぼ横ばいで推移している。

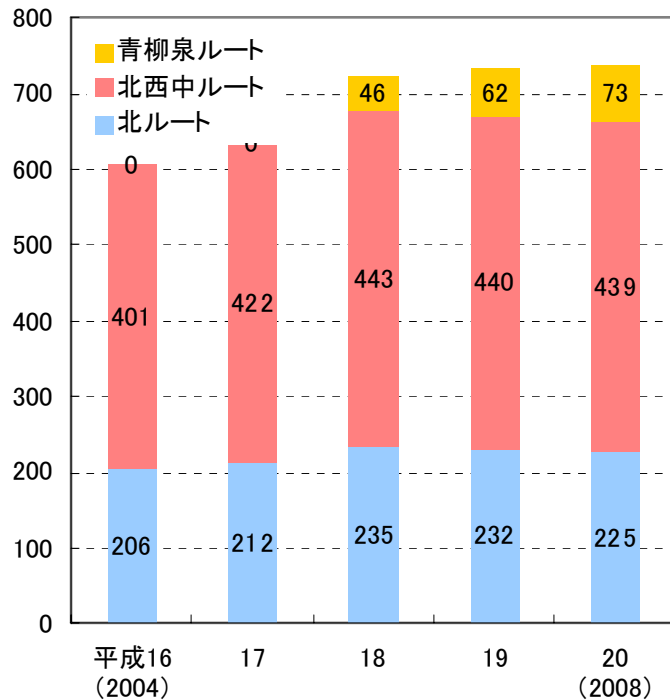


資料:統計くになち 平成21年度版

■公共交通網・利用状況(コミュニティバス)

- コミュニティバス「くにっこ」は3ルート（4コース）
- 乗車人員は一日平均740人
- 国立駅周辺の北西中ルートが約440人、北ルートが約230人

(人) コミュニティバス 乗車人員数(1日平均)



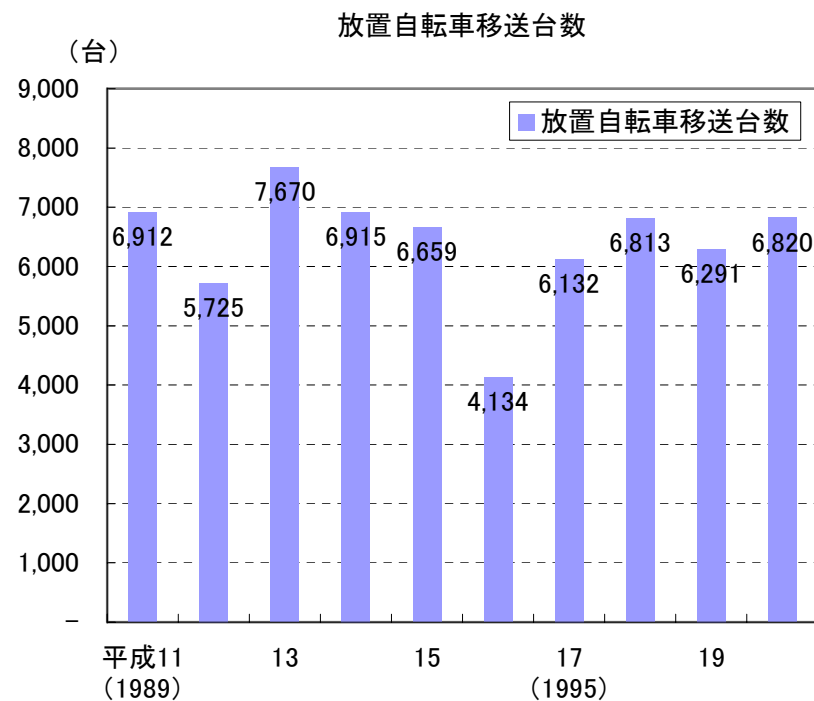
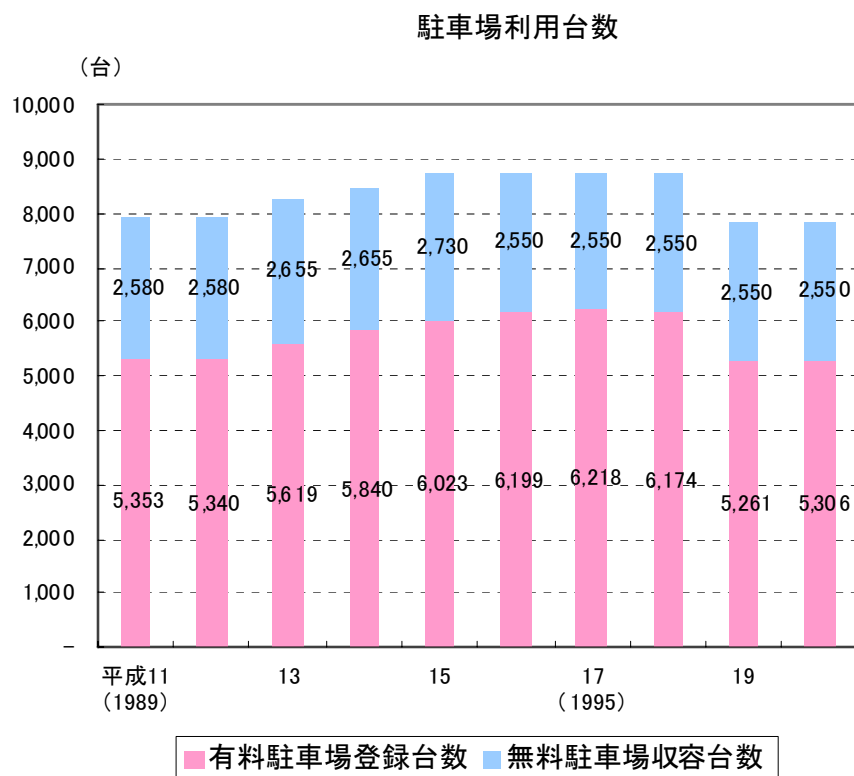
注: 年間乗車人員を運行日数で除した数値

資料: 統計くにたち 平成21年度版、国立市HP



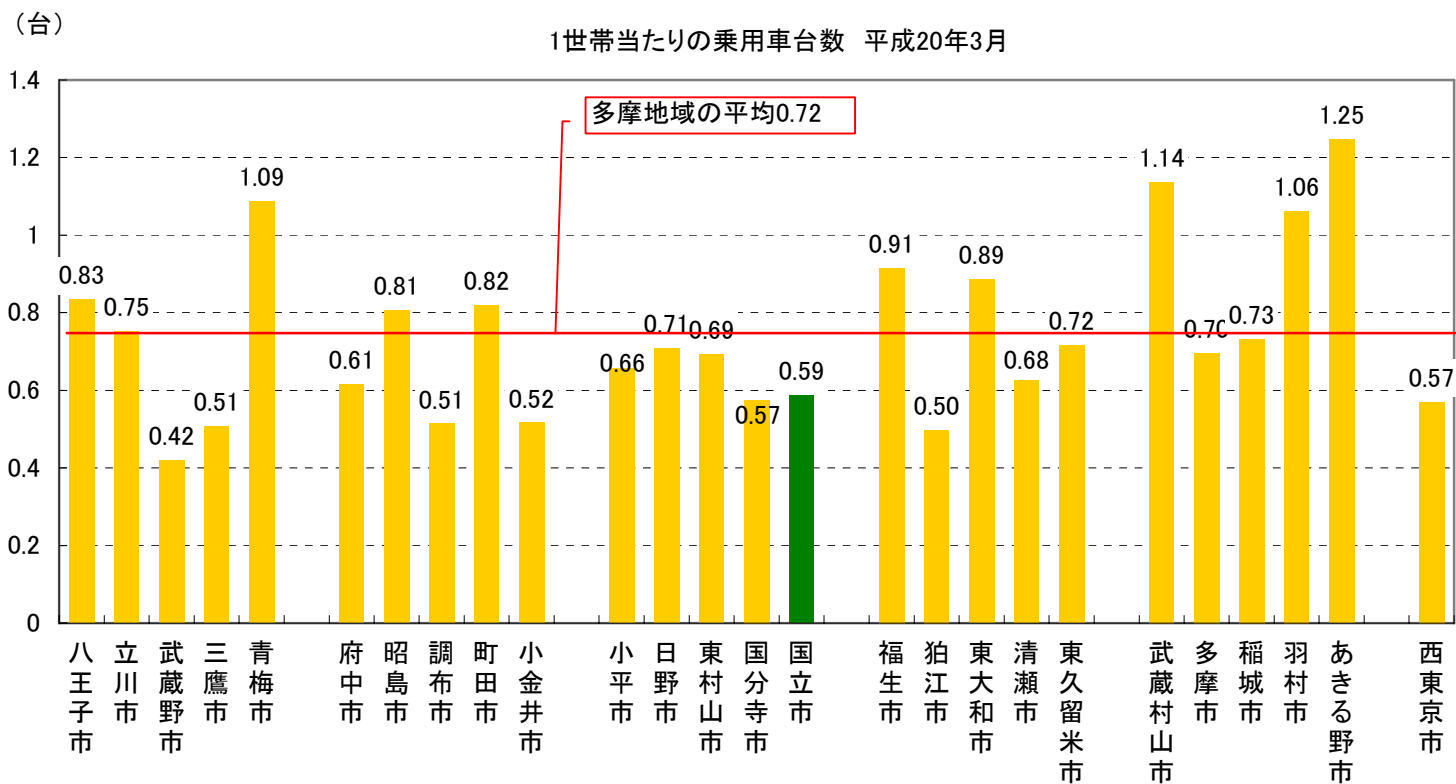
■自転車駐車場と放置自転車数の推移

- 平成20年度の国立市内の自転車駐車場の収容台数は8,585台（有料：6,035台、無料：2,550台）、有料駐車場には5,306台が登録されている。
- 放置自転車（移送）台数は平成20年度で6,820台となっている。



■乗用車保有台数

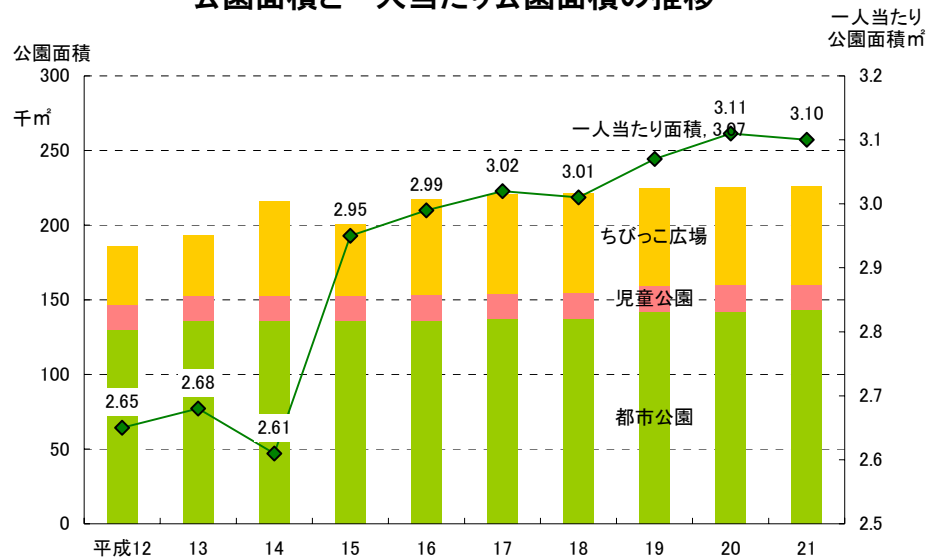
- 国立市内の乗用車保有台数は20,112台
- 世帯当たり台数は0.59台で多摩地域の平均0.79台を大きく下回っている。



■公共空間(公園面積)

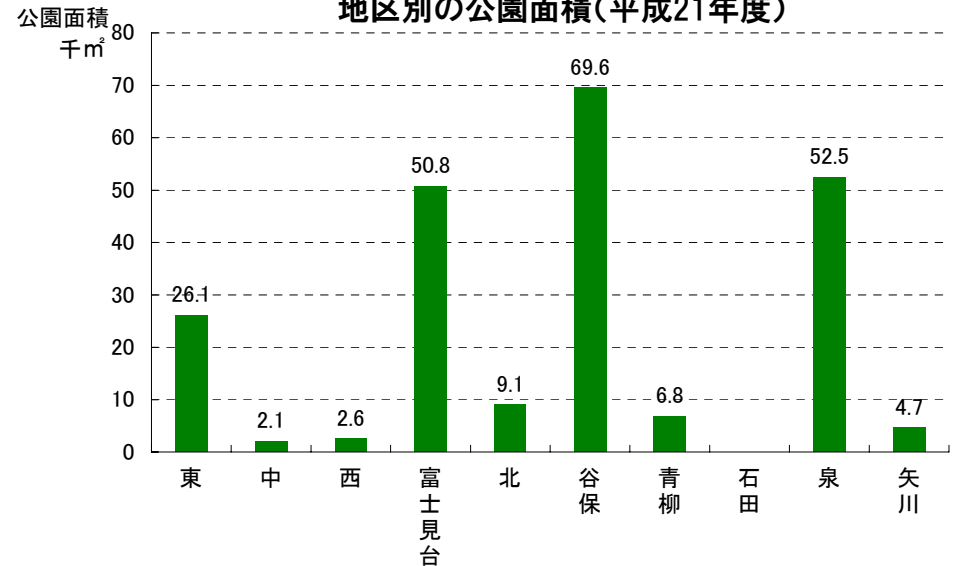
- ・ 大学通りを代表として「緑、自然の多さ」が市の魅力の一つではあるが、一人当たり公園面積は平成21年で3.1㎡と多くない。
- ・ 特に、国立駅が位置する北地区は市内でも公園が少ないが、大学通りの169本の保存樹木が、緑の国立のイメージを構成する要素となっていると考えられる。

公園面積と一人当たり公園面積の推移

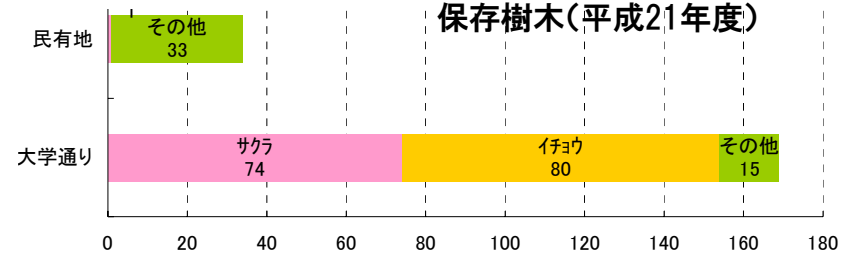


資料:統計くになち 平成21年度版

地区別の公園面積(平成21年度)

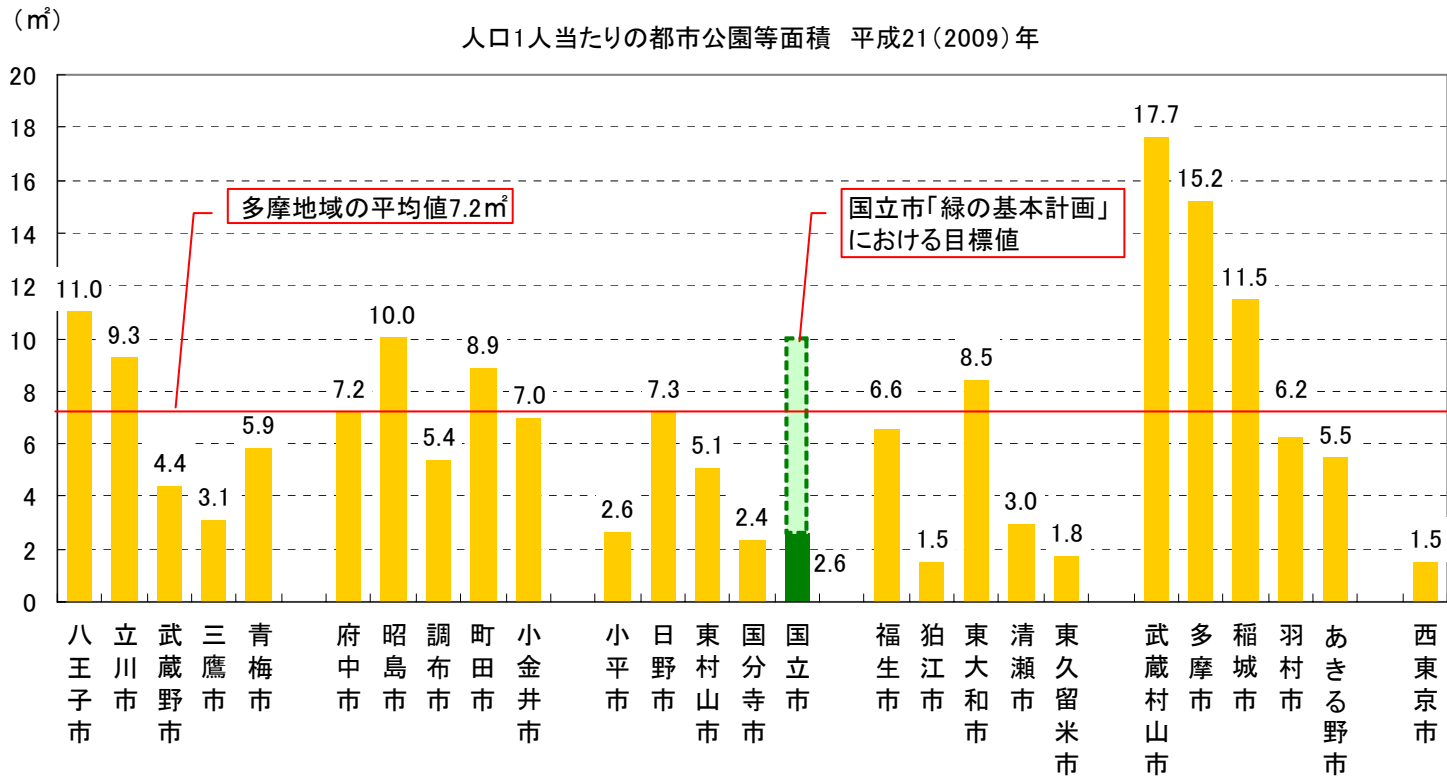


保存樹木(平成21年度)



■公共空間(1人あたり都市公園等面積)

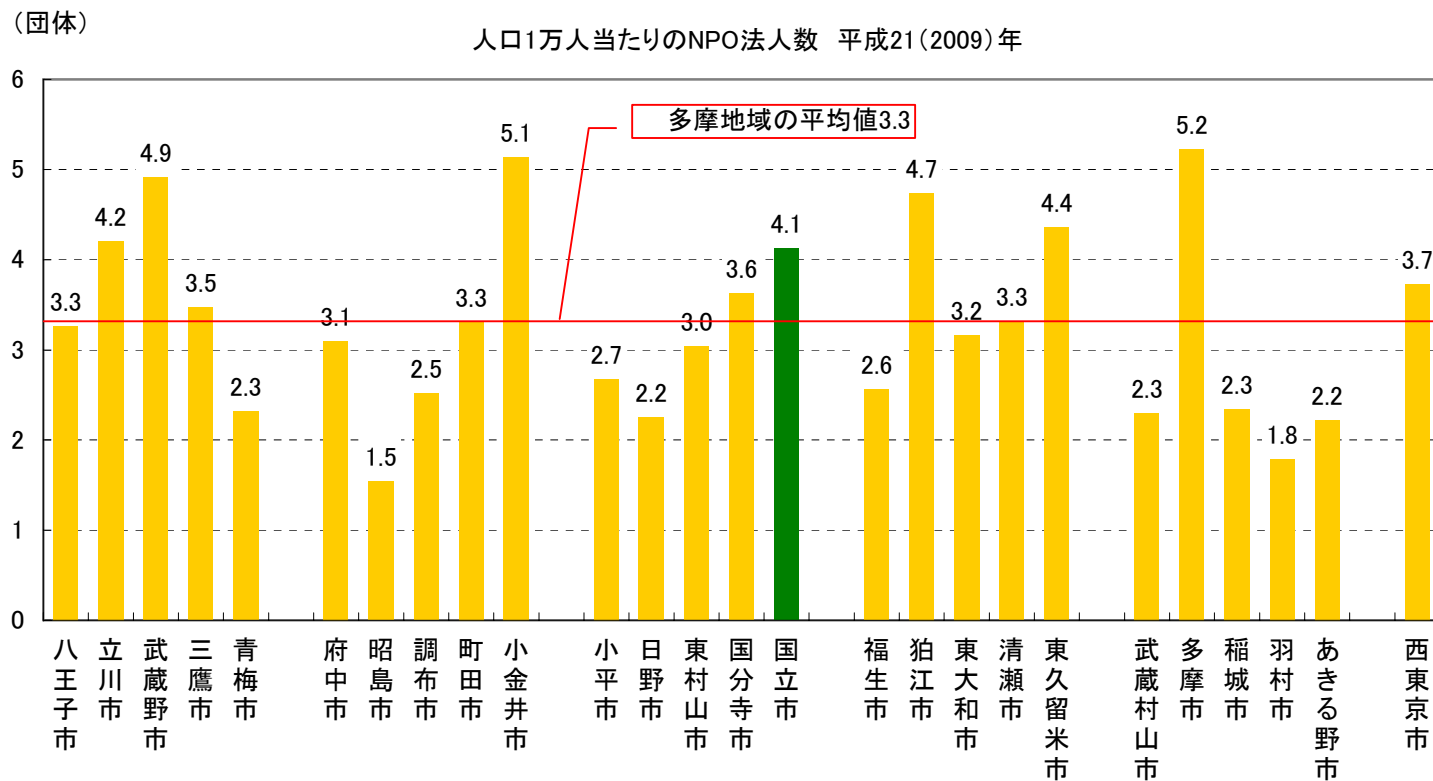
- 国立市の人口1人当たりの公園面積 2.6m^2 で、多摩地域の平均値を大きく下回っている。



(平成21年4月1日)

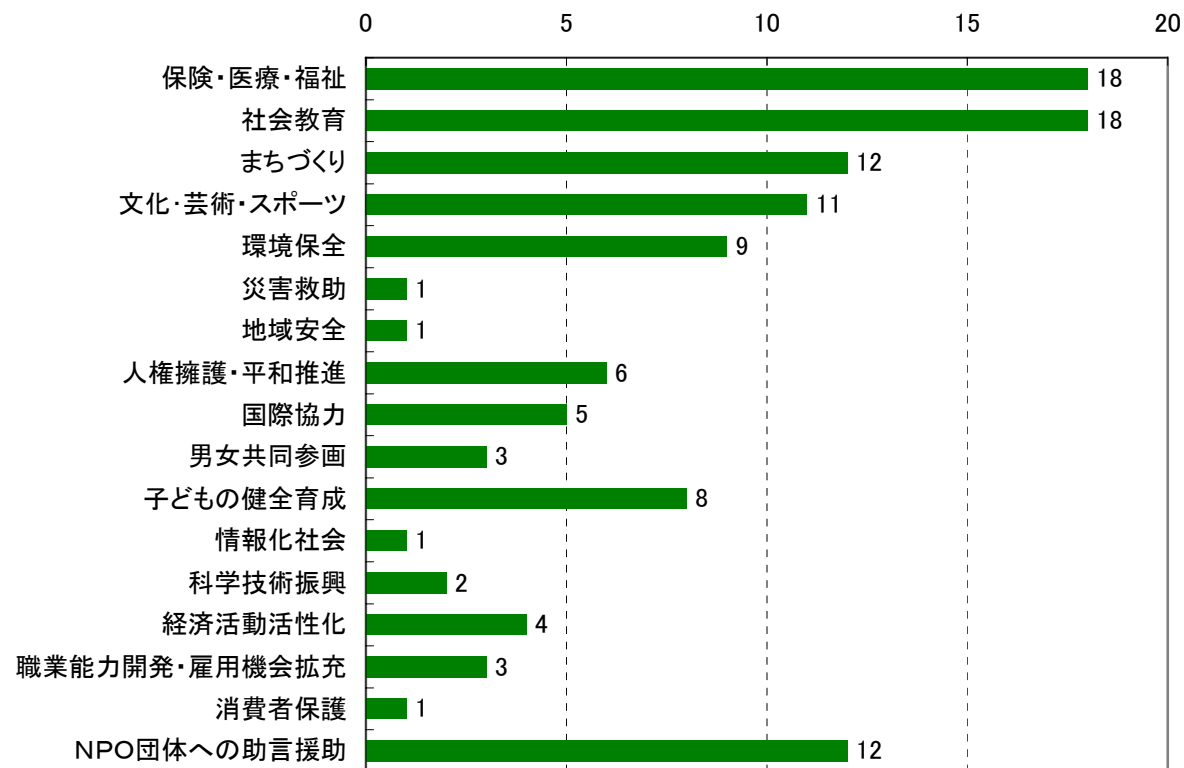
■市民活動(1万人あたりのNPO法人数)

- 人口1万人当たりのNPO法人数は4.1団体。
- 多摩地域では多摩市、小金井市、武蔵野市に次いで法人数が多い。



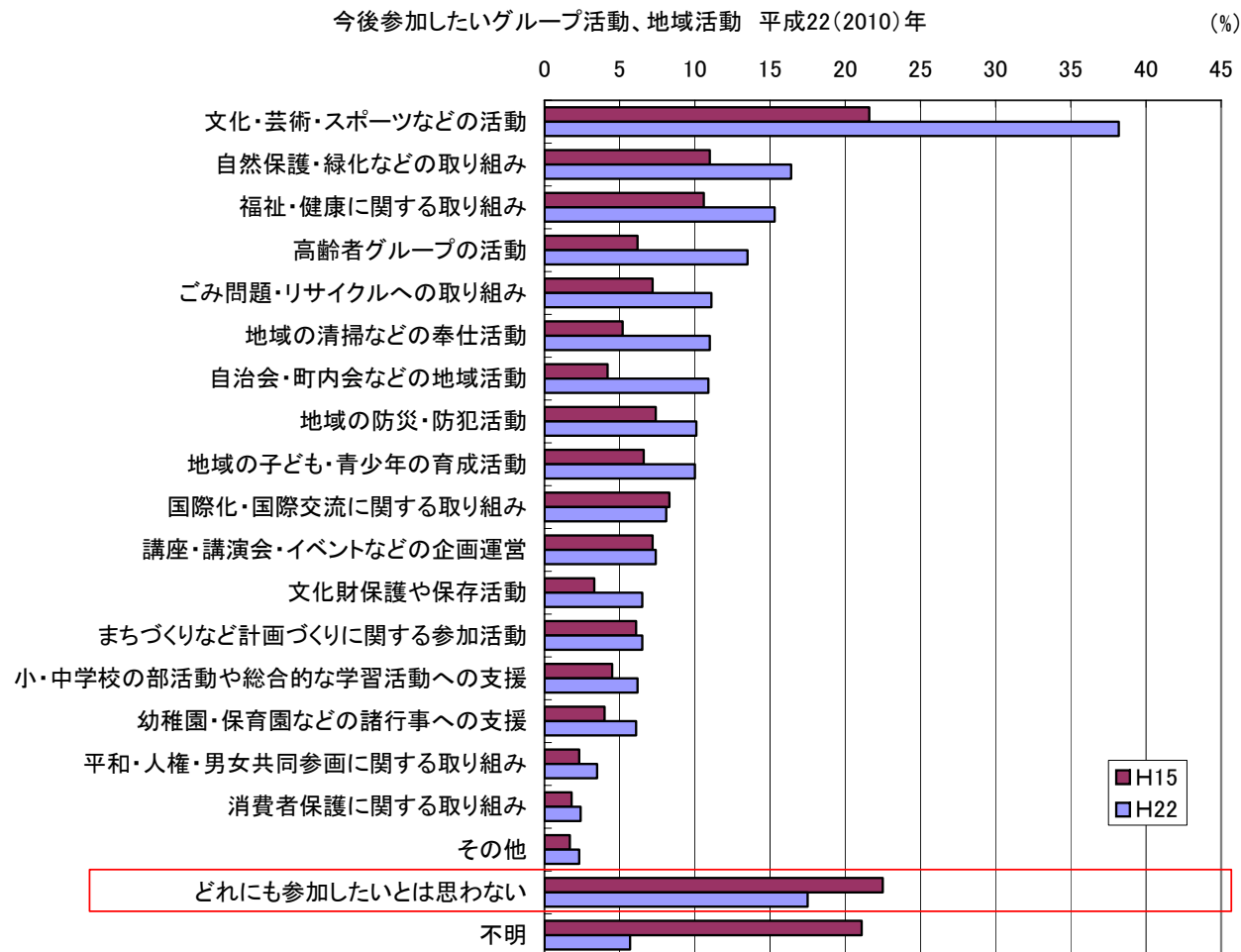
■市民活動(活動の分野)

- 「保険・医療・福祉」、「社会教育」を活動分野とする団体が18団体と多く、次いで、「まちづくり」分野が12団体。「文化・芸術・スポーツ」分野が11団体となっている。



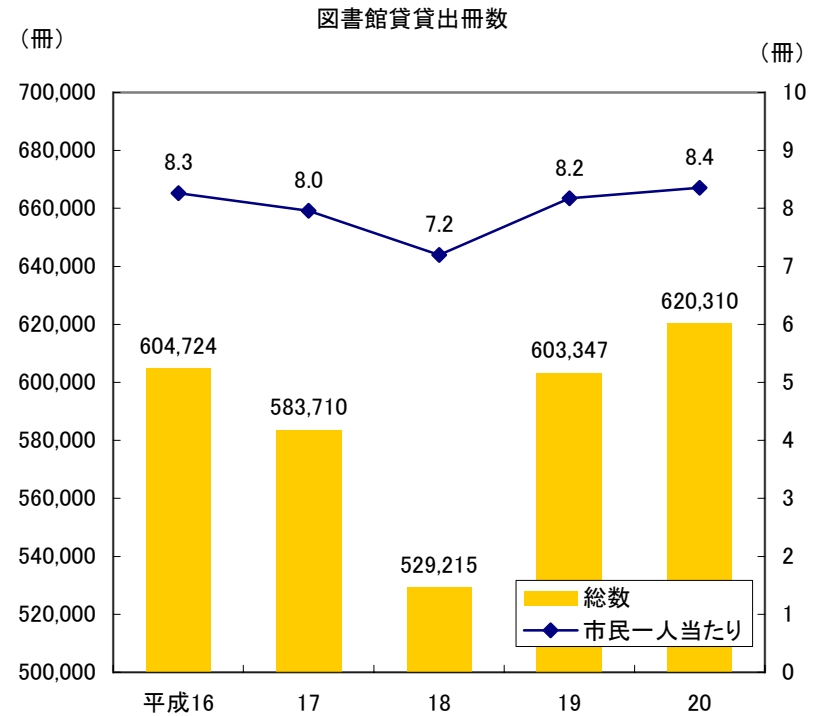
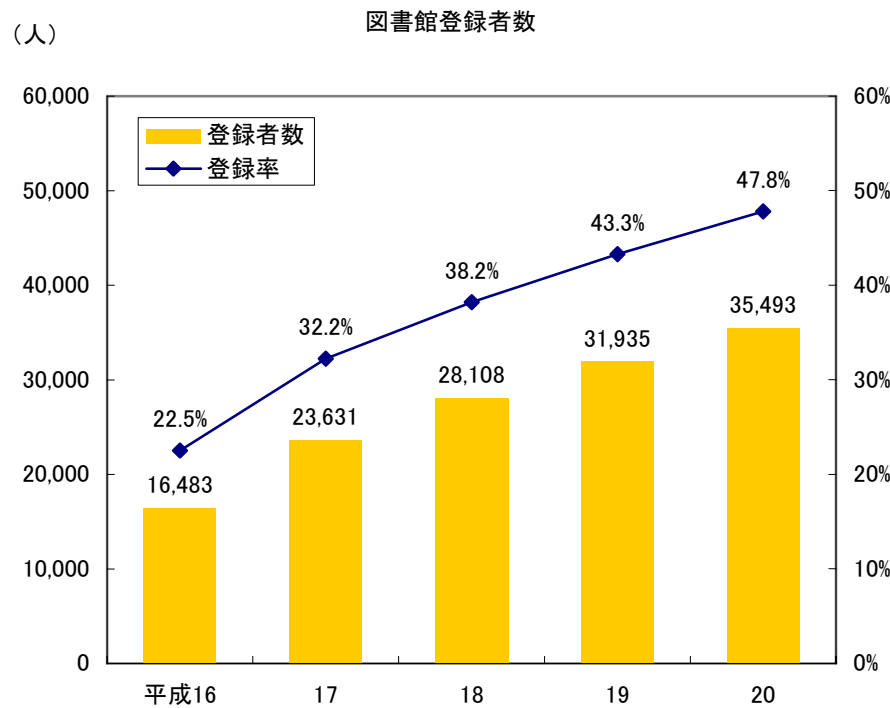
■市民活動(今後参加したいグループ活動・地域活動)

- 「文化・芸術・スポーツなどの活動」の割合が高く、次いで「自然保護・緑化などの取り組み」「福祉・健康に関する取り組み」「高齢者グループの活動」となっている。
- 前回調査と比較すると「どれにも参加したいとは思わない」の割合が減少している以外は、ほぼ増加している。



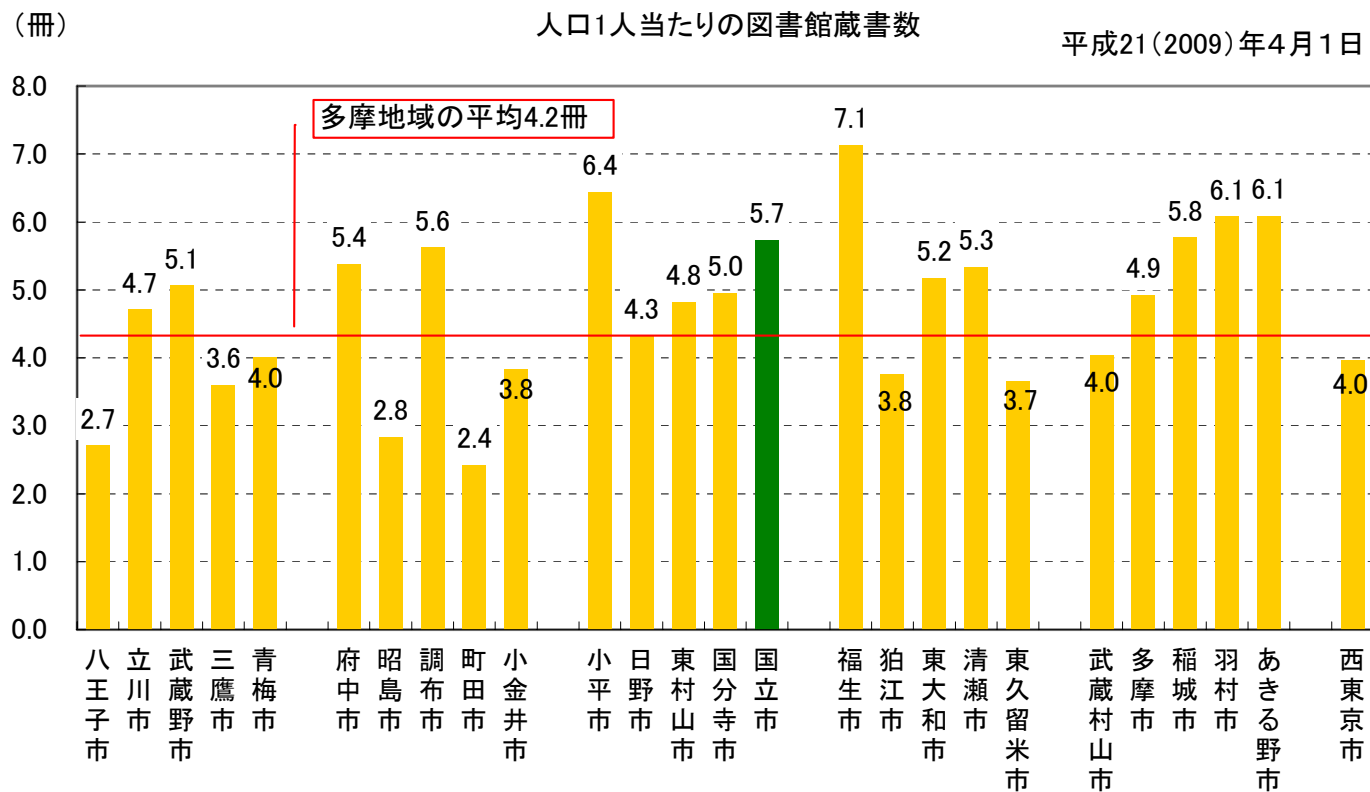
■公共施設の利用(図書館)

- 平成20年度の図書館利用の登録者数は35,493人と登録率は47.8%。
- 市民1人当たりの貸出冊数は平成20年度で8.4冊で、増加傾向にある。



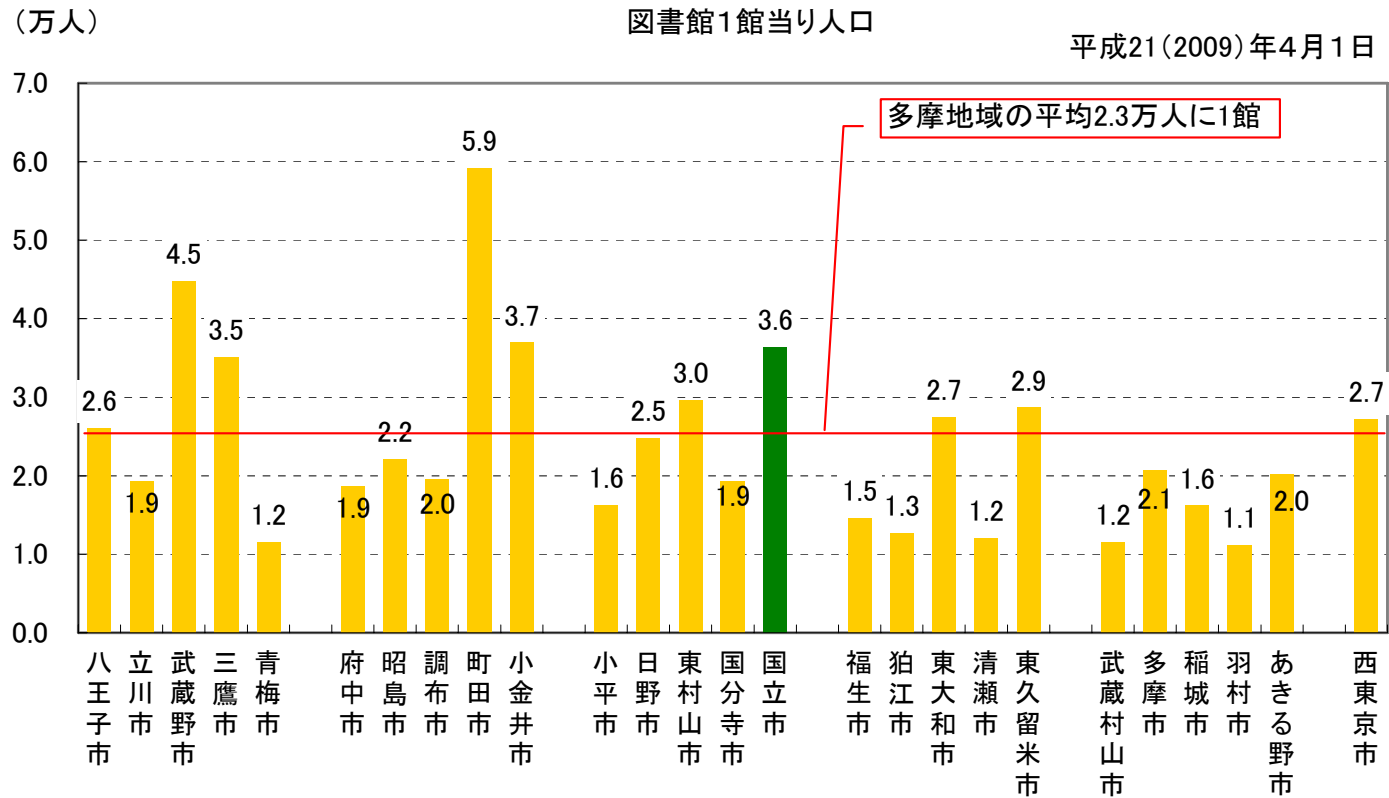
■公共施設の利用(図書館蔵書数)

- 国立市の人口当たりの図書館蔵書数は5.7冊で多摩地域市部では福生市、小平市、あきるの市、羽村市、稲城市に次いで多い。



■公共施設の利用(図書館1館当たり人口)

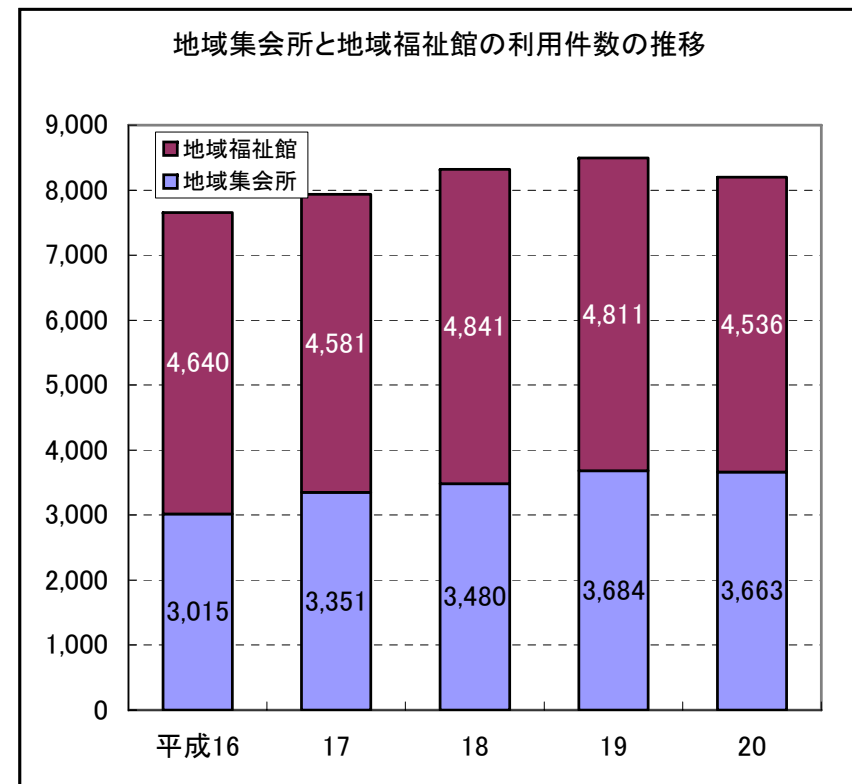
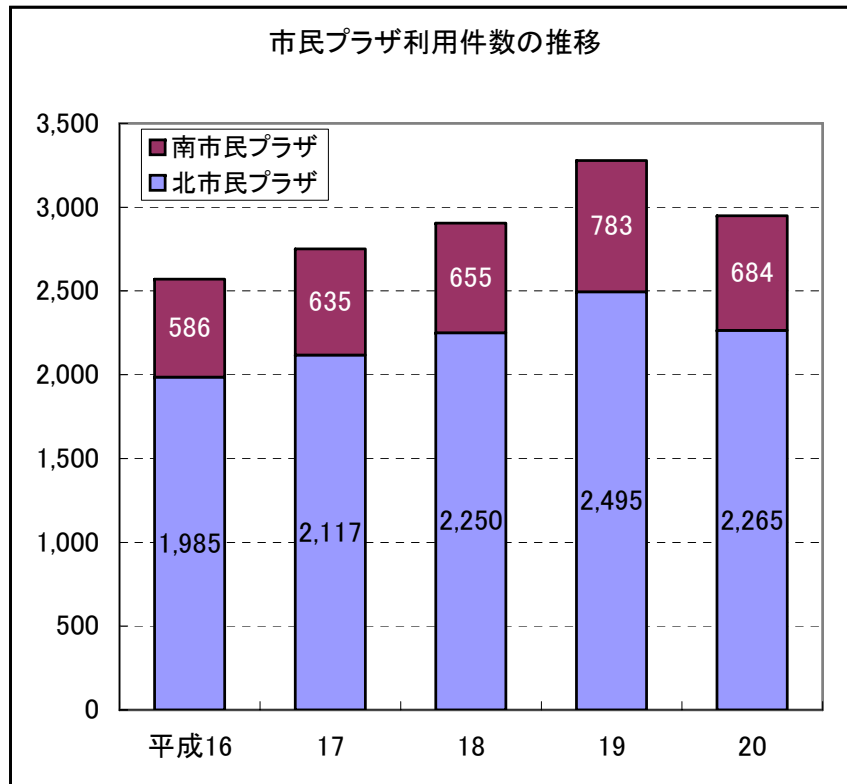
- 国立市では人口3.6万人に図書館が1館となっており、多摩地域市部では町田市、武蔵野市、小金井市に次いで都市館が少ない。



注: 館数は地域センター等に併設するものを含む

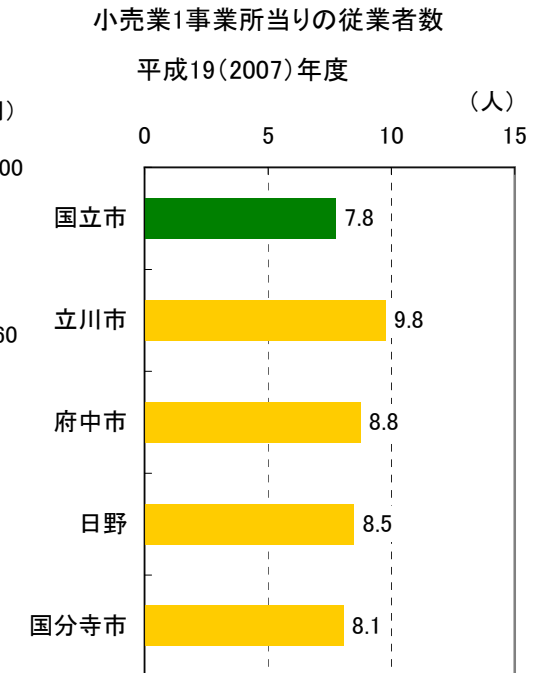
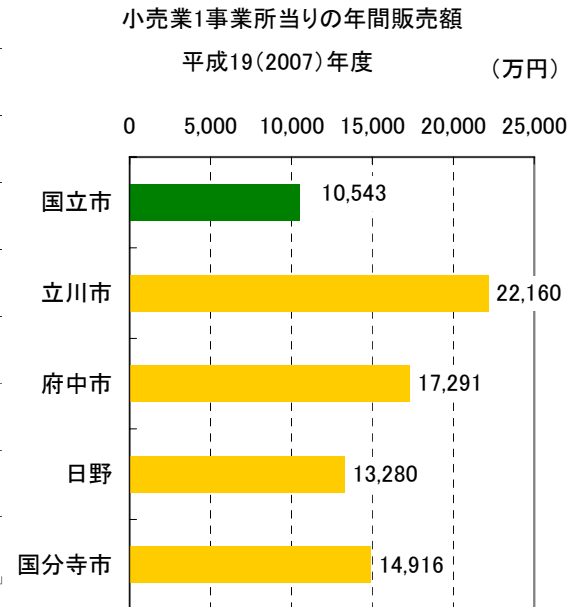
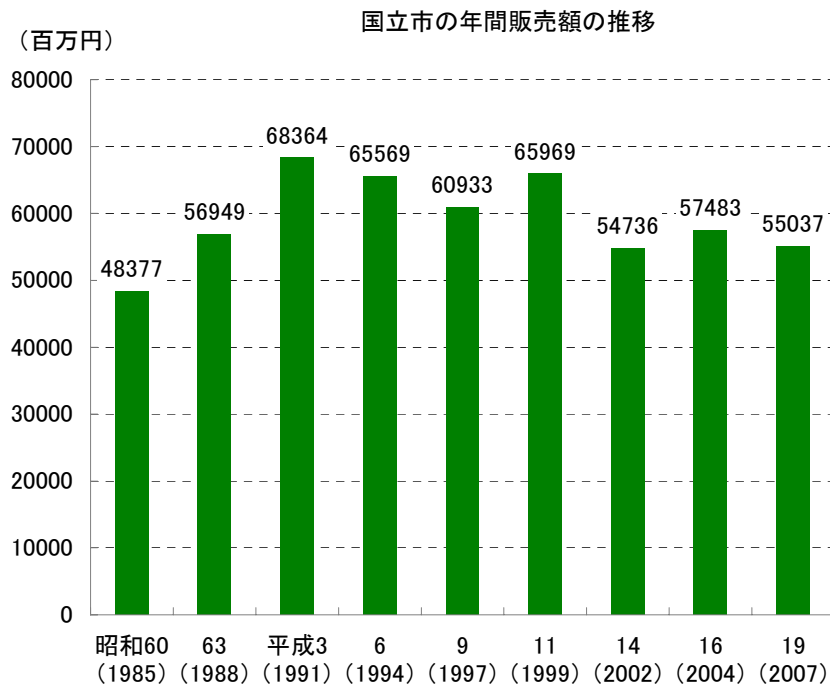
■公共施設の利用(市民プラザ、地域集会所、地域福祉館)

- 市内には南北地域にそれぞれ「市民プラザ」があるが、ともに、増加傾向にある。
- 特に、北市民プラザは年間約2,300人の利用者がある。
- 「地域集会所」は8館、「地域福祉館」は5館あり、年間利用者数は合計でそれぞれ約4500人、約3,600人の利用者がある。



■商業(小売業)

- 国立市の小売業販売額は近年横ばい傾向にある。
- 平成19(2007)年度の1事業所当たりの年間販売額は10,543万円、従業者数は7.8人となっており、近隣3市(立川、国分寺、府中)と比べて小規模な店舗が多い特徴を伺える。

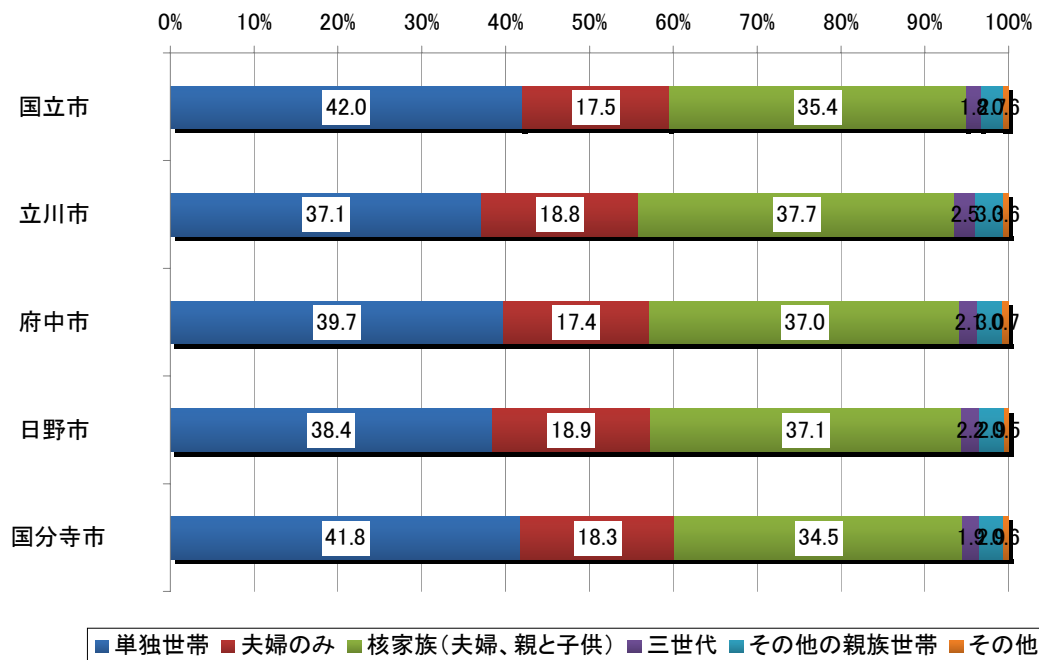


資料: 商業統計調査

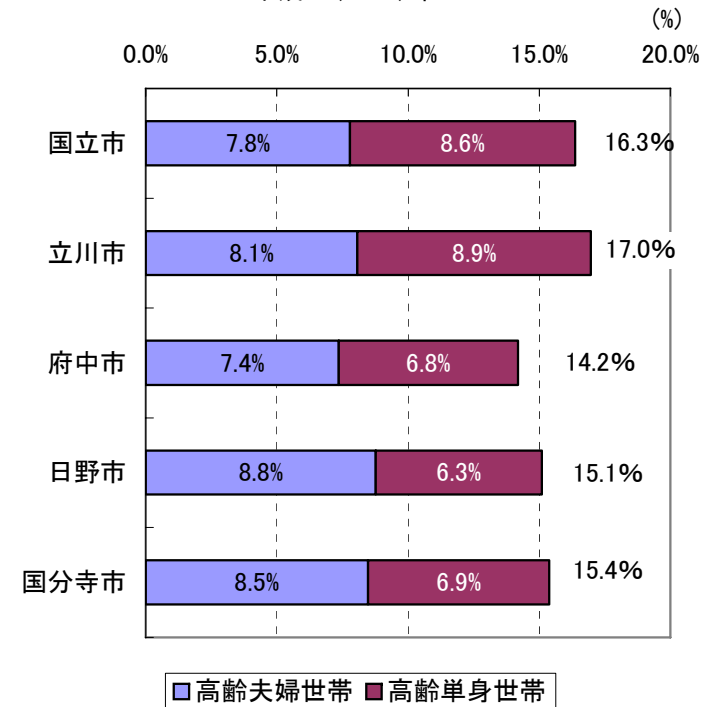
■世帯類型

- 単独世帯が42%を占め、ついで夫婦のみ世帯が17.5%、核家族世帯が35.4%となっており、近隣市と比較して、単独世帯が若干多くなっている。
- 高齢者の単独世帯及び夫婦世帯を合わせると16.3%となっている。

国立市と隣接市の世帯類型 平成17(2005)年



高齢者夫婦世帯と高齢単身世帯の割合
平成17(2005)年



■ 国立市の歴史 その1

【中世】

- 鎌倉時代の後期には「谷保郷」という地名が成立。本来谷保の「谷」は「ヤツ」で、湿地帯を意味する。

【江戸・明治時代】

- 江戸時代、今の甲州街道を中心に民家が立ち並び、村へ発展。住民は農業、養蚕を主とし、街道沿いには商業・手工業を営む家もあった。
- 明治22（1889）年、谷保村・青柳村・石田村飛地の3村が合併し、国立の前身の「谷保村」となる。同26（1893）年、神奈川県から東京府へと移管。

【大正】

- 大正時代末期でも、甲州街道沿いに数百戸の農家が点在するだけだった。
- しかし、谷保村の北部一帯の山林が、箱根土地株式会社（現：プリンスホテル）によって開発され、理想の文教都市をめざして、整然とした街路がつくられる。
- 大正15（1926）年には、国立音楽大学が創立され、国立駅が開設された。

■ 国立市の歴史 その2

【昭和時代】

- 昭和2（1927）年に一橋大学が誘致され、昭和4（1929）年に南武線が開通。
- 昭和20年（1945年）代には第二次世界大戦による疎開と、戦後の住宅復興によって、人口が増加。
- 昭和26（1951）年に谷保村から国立町になる。
- そのころ国立の教育環境を守るため、市民や学生を中心に、「文教地区指定運動が起こる。
- 昭和27（1952）年1月6日、国立は建設省と東京都から「文教地区」の指定を受ける。
- 昭和40（1965）年には、富士見台団地が完成し、人口は5万人を突破、「国立市」が誕生した。

【平成】

- 平成10（1998）年に、人口が7万人を超え、現在に至る。

■国立市の歴史 — 文教地区指定運動 —

- 昭和25（1950）年、朝鮮戦争の勃発により、隣の立川市の基地に多数の米兵が進駐してきた影響で、国立市にも米兵相手の簡易旅館や飲食店などが出現し、いかがわしい商売を始めた。
- 環境を守ろうとする市民や学生を中心に、東京都文教地区建築条例の指定を目指して運動が始まったが、「経済的発展のためには文教地区指定は障害になる、町がさびれ税金が高くなる」という反対派との間で大論争が起こる。
- 町議会で討議が続き、一転二転した結果、文教地区指定を議決し、都に申請。昭和27（1952）年文教地区の指定を受けた。

